

九州情報大学 学生実態調査2021

2021年度学生意識調査について

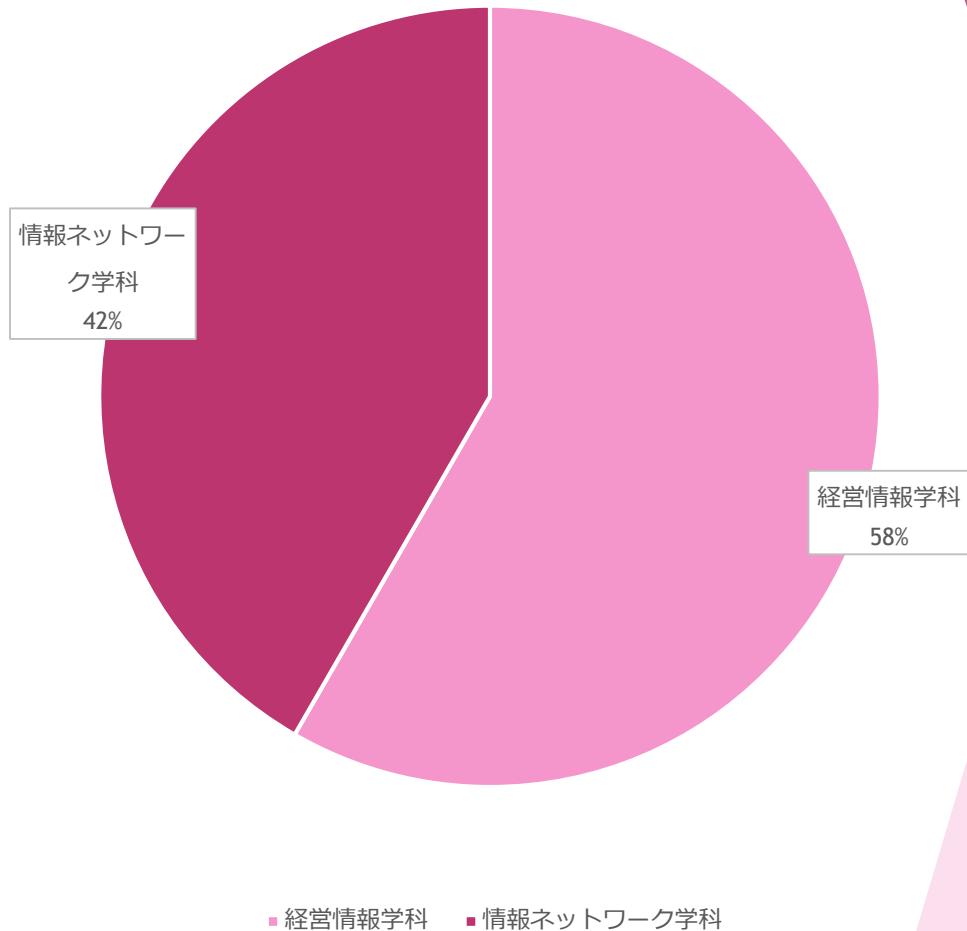
- ▶ 2020年度から設問を一新して学生意識調査をGoogle Formsで実施した。この学生意識調査には240件の回答があった。
- ▶ 当初計画された調査日程は、後期の14～15回目の授業が行われる2週間である 2022年1月13日(木)～1月26日(水)であったが、なかなか学生の回答数が伸びず、期限を2月末まで延長した後、昨年同様4年生は卒業式、1,2,3年生は新年度の在校生オリエンテーションやゼミの機会を用いて学生に回答を求めることとなった。

2021年度学生意識調査について

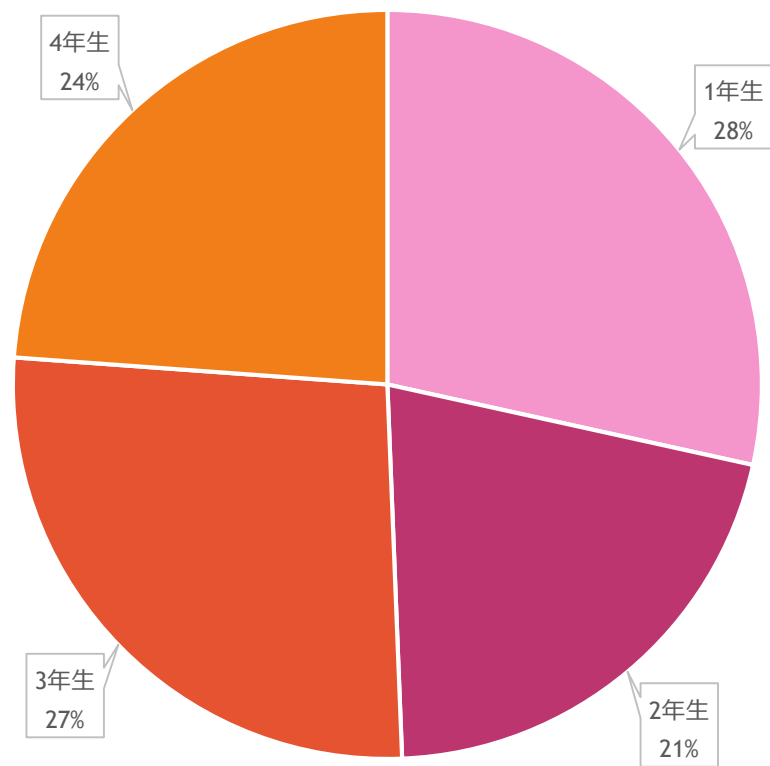
大項目	設問数
1.あなたの属性	3
2.大学生活への期待	2
3.実際に力を入れたこと	6
4.魅力を感じる授業方法	1
5.大学の施設設備について	4
6.不安への対処法	2
7.大学への期待に対する成果	10
8.将来について	2
9.本学の「建学の精神」「3つのポリシー」についての理解	8
10.大学教育の総合評価	3

- ▶ 今年度の学生意識調査は、設問のカテゴリと内容を見直した結果、左の表のようになった。
- ▶ 学修指導が教育指導でもあり学生支援でもあると考えられるため、設問には、教育面と学生生活面と両方の内容を問う項目が含まれている。

1-1 あなたの学科 はどちらですか？



- ▶ 回答者の学科属性は、経営情報学科が58%とほぼ6割を占め、情報ネットワーク学科が42%と4割で、数値は、昨年と全く同様である。

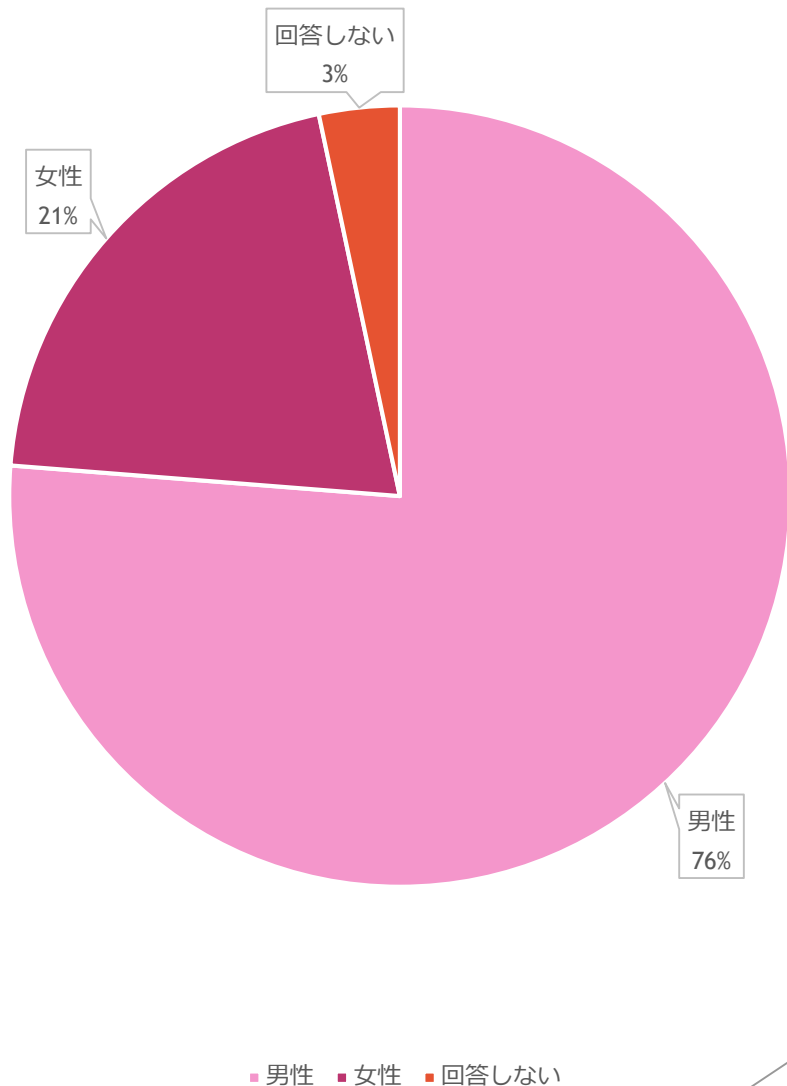


■ 1年生 ■ 2年生 ■ 3年生 ■ 4年生

1-2 あなたは何年生ですか？(2022年3月までの学年を選んで下さい。つまり、現4年生は3年生を、現3年生は2年生を、現2年生は1年生を選んで下さい。)

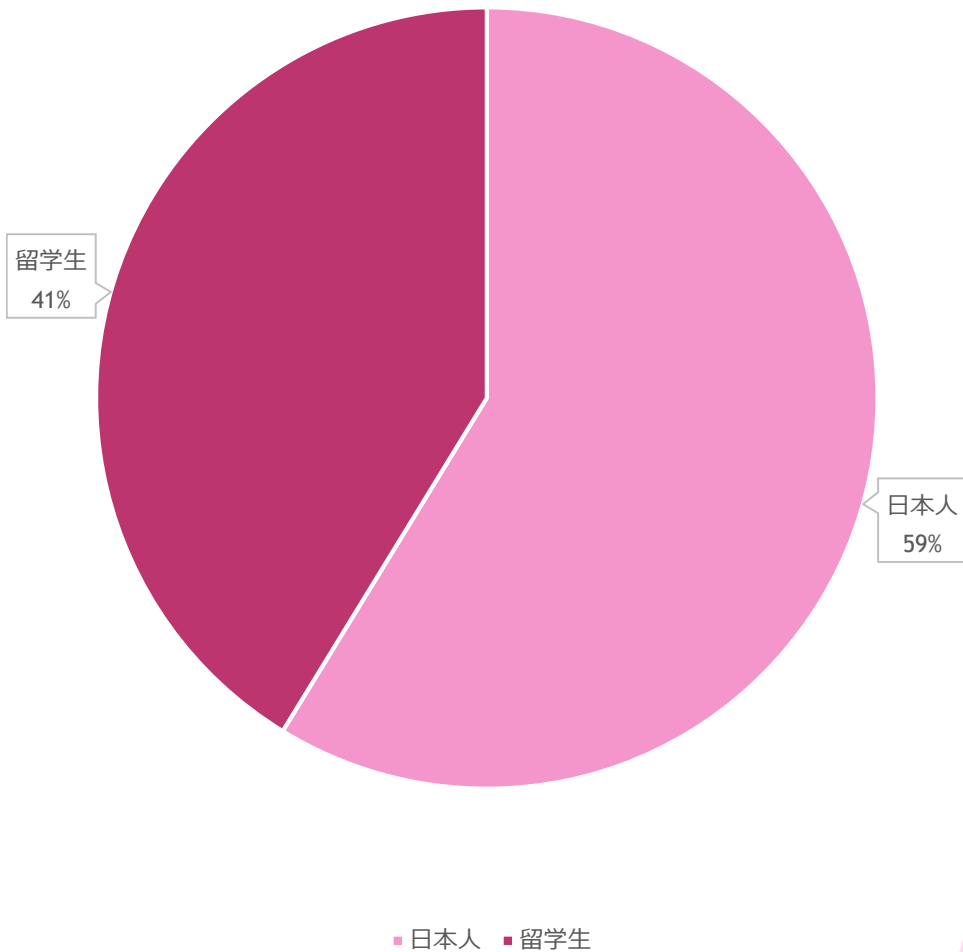
- ▶ 昨年度は最多の1年生が33%、最小の3年生は16%と人数に差が見られたが、今年の場合、それぞれの学年の比率は、概ねバランスがとれている。

1-3 あなたの性別はどちらですか？



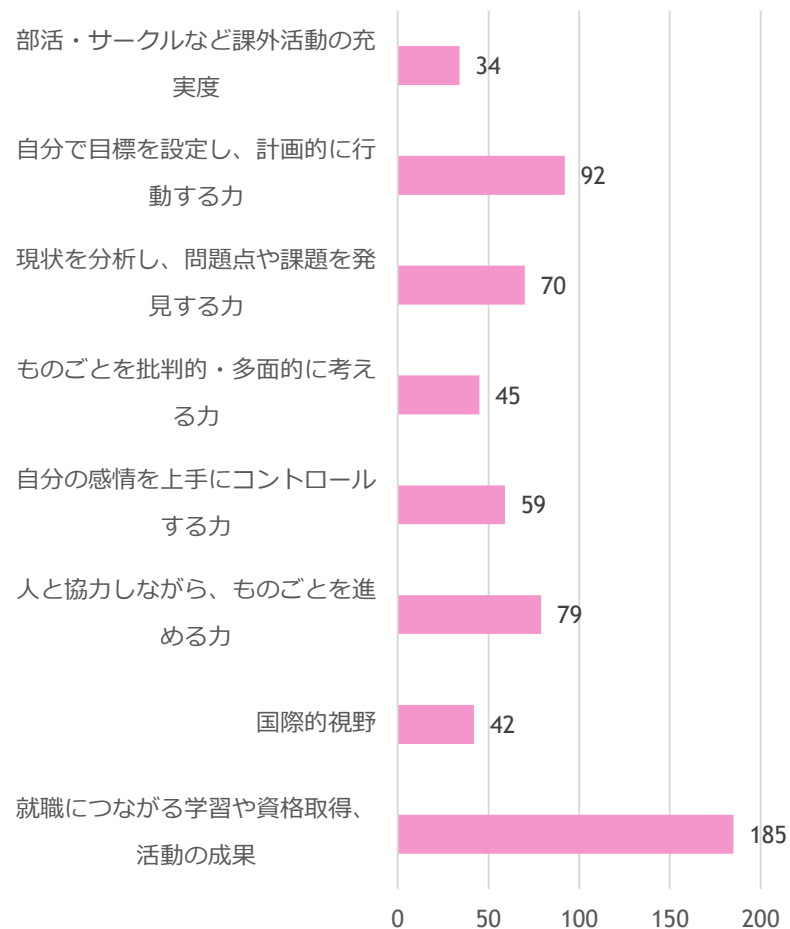
- ▶ 回答者の男女比は、おおよそ4対1である。学生のプライバシーに配慮して、「回答しない」という項目も設けているが、昨年度の2%より多少「解答しない」を選択する学生が増加している。

1-4 あなたの国籍 について教えてください。



- ▶ 昨年の回答者の国籍は日本人学生が約7割、留学生が約3割であったが、今回は日本人学生が約6割、留学生が約4割である。全体的に昨年より100人ほど回答者が増加しているのだが、今回は特に留学生の回答が昨年よりも増えていると考えられる。

2-1 大学生生活に何を期待していますか？（複数回答可）



- ▶ 学生に大学生活で期待することを尋ねると、左の表のような結果となった。昨年同様、学生の興味はやはり就職に大きく傾いていることが分かる。卒業後の就職を念頭に、計画性を持って事に当たり、学業以外にも人間的に成長をすることを期待していることがわかる。

2-1 大学生生活に何を期待していますか？（その他）

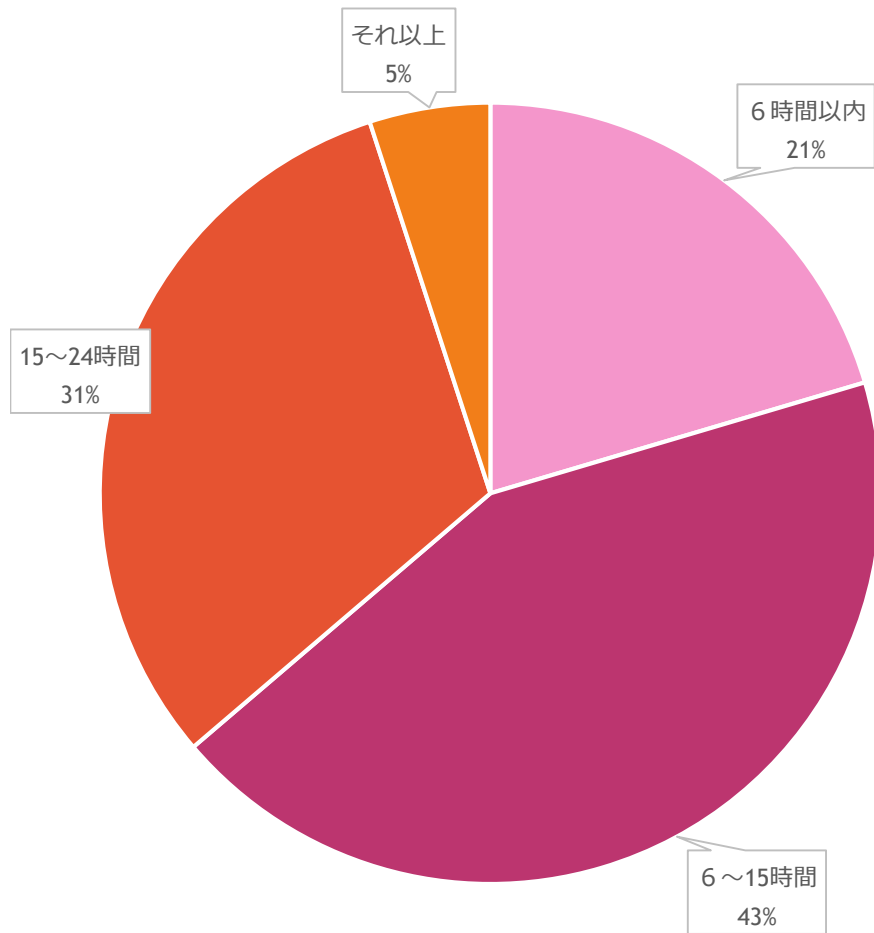
社会人として日本の仕事のやり方などを学びたいです。

たくさんのお話を習えます。

国際的視野

今の学习生活に対してとても正常だと感じて、特別な感じがありません。

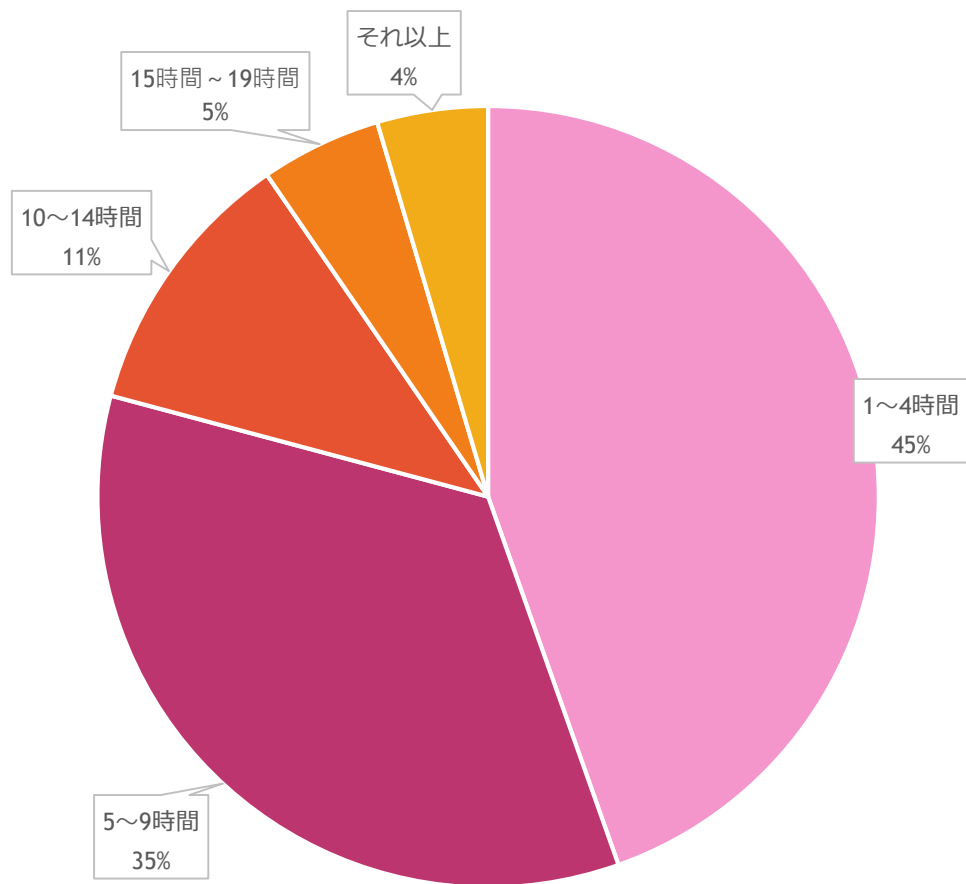
- ▶ 左は、その他の項目として、選択肢ではなく具体的に内容を書いてもらった部分の解答例である。



■ 6時間以内 ■ 6～15時間 ■ 15～24時間 ■ それ以上

3-1 1週間の授業出席時間（遠隔授業時間も含む）は、合計何時間ですか？1時限を1.5時間として考えてください。

- ▶ 回答者は1年生から4年生まで、全学年に及んでいるため、週1～2時限の授業を受けている学生から、平均して毎日3時間以上授業を受けている学生まで、さまざまであるが、5%程度の学生が突出して授業に取り組んでいることが分かる。

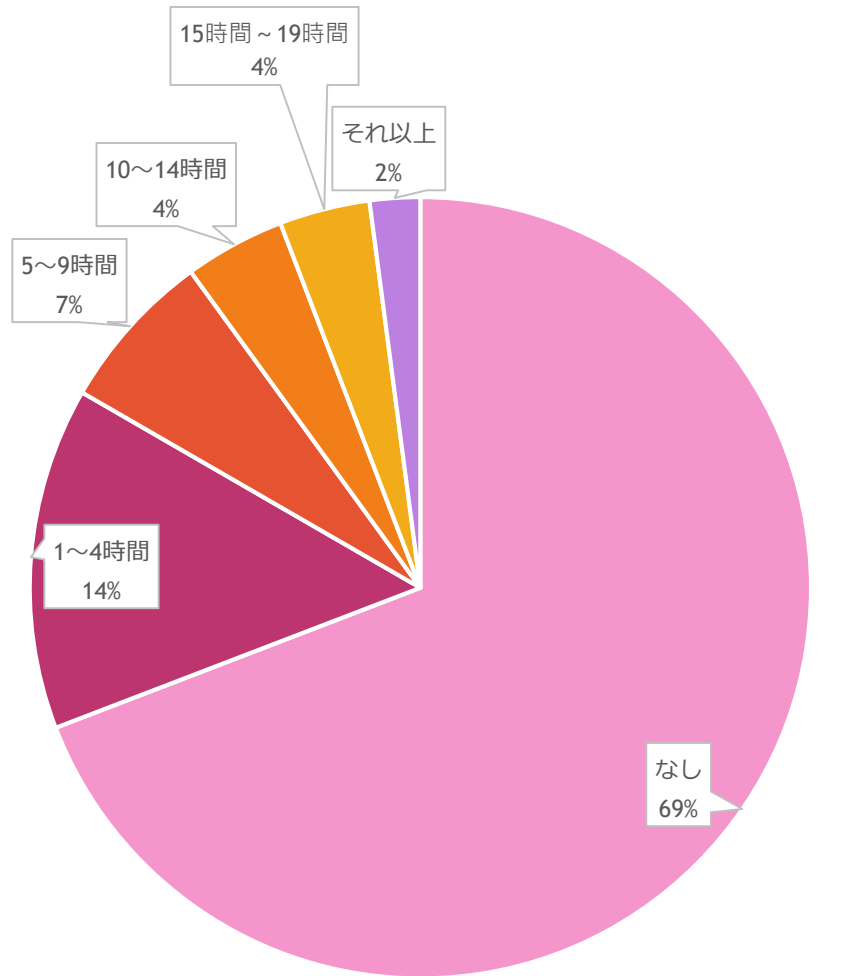


■ 1~4時間 ■ 5~9時間 ■ 10~14時間 ■ 15時間~19時間 ■ それ以上

3-2 1週間の予習・復習時間（課題・レポート作成などの時間を含む）は合計何時間ですか？

- ▶ 学生の授業以外の学習時間を問うた質問である。結果を見てみると、半数近くが1~4時間程度となっており、先の授業数のデータと引き比べてみると、昨年同様学習時間が足りていない学生が相当数いることがわかる。昨年のデータと比較すると、週に10時間以上学習する学生の割合が26%から20%にかなり減少しているが、これは、コロナの影響が多少弱まり、家から外出できる機会が増えたことと関係があるのかもしれない。

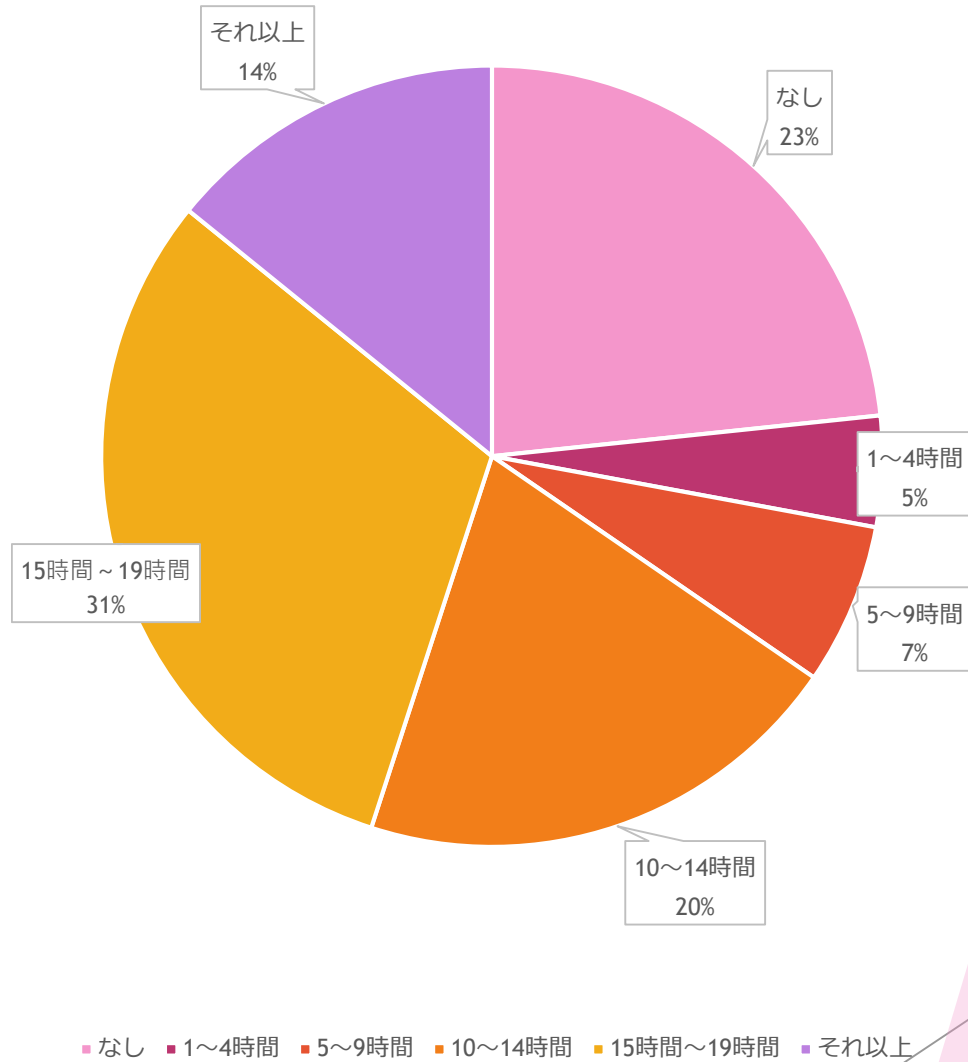
3-3 1週間の部活・サークル活動時間は、合計何時間ですか？



■なし ■1~4時間 ■5~9時間 ■10~14時間 ■15時間~19時間 ■それ以上

- ▶ 昨年は、76%の学生が部やサークルの活動に全く参加していなかったが、今年度はより多くの学生が部活動を行っているようである。部活動に取り組んでいる学生の活動時間も全体的に伸びていることから、コロナを防ぐために行われていた昨年までの規制が、やはり、部活動にも大きく影響したことが見て取れる。

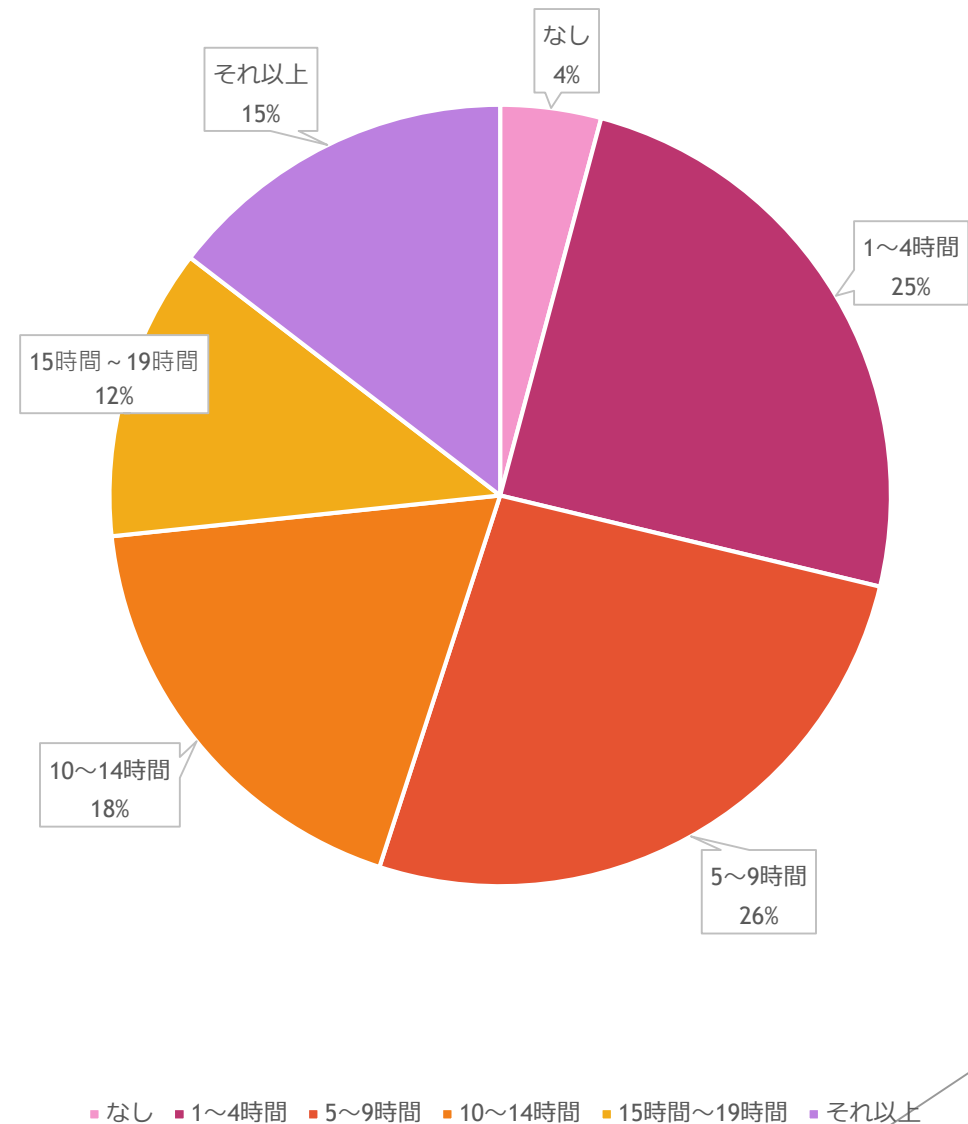
3-4 1週間のアルバイトの時間は、合計何時間ですか？



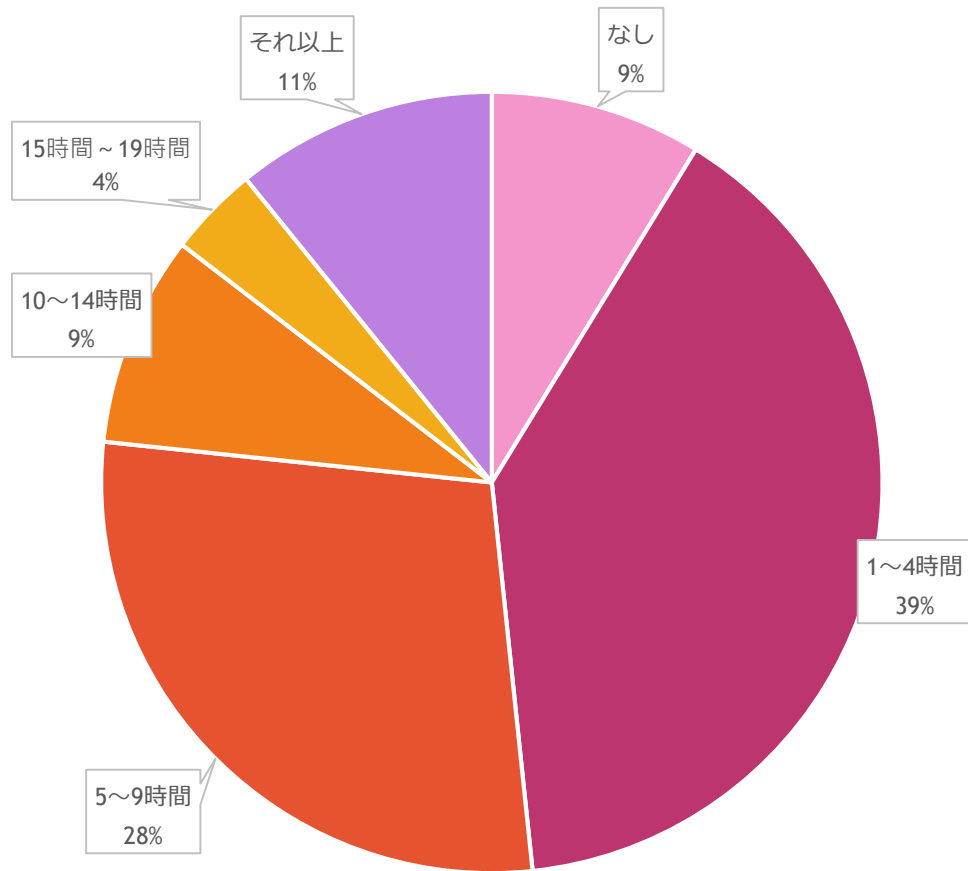
- ▶ アルバイトをしていない学生は昨年度の44%から23%へ半減した。コロナ禍のおり、5人に1人以上の学生がアルバイトをしたくても出来ない状態だったことがわかる。学生の生活が近年苦しさを増していることは種々の調査からも明らかになっているが、昨年度の学生がアルバイトなしの学生と週に20時間以上アルバイトをしている学生に大きく二分されていたのと比較すると、今年度は、より自分の状況に合わせた多様なアルバイトの形態が取れているようである。

3-5 1週間のインターネットやSNS（ゲームを含む）の時間は、合計何時間ですか？

- ▶ 昨年度、この質問に対する回答は大きく二分され、4時間以下の学生が半分、残りの半分近くの学生が週20時間以上ネット環境を何らかの形で使用していた。引きこもり状態を余儀なくされた学生が学校以外での時間をネット環境と繋がることで消費している姿がうかがえたが、今年度は全く様相が異なり、分散化が進んでいることがわかる。



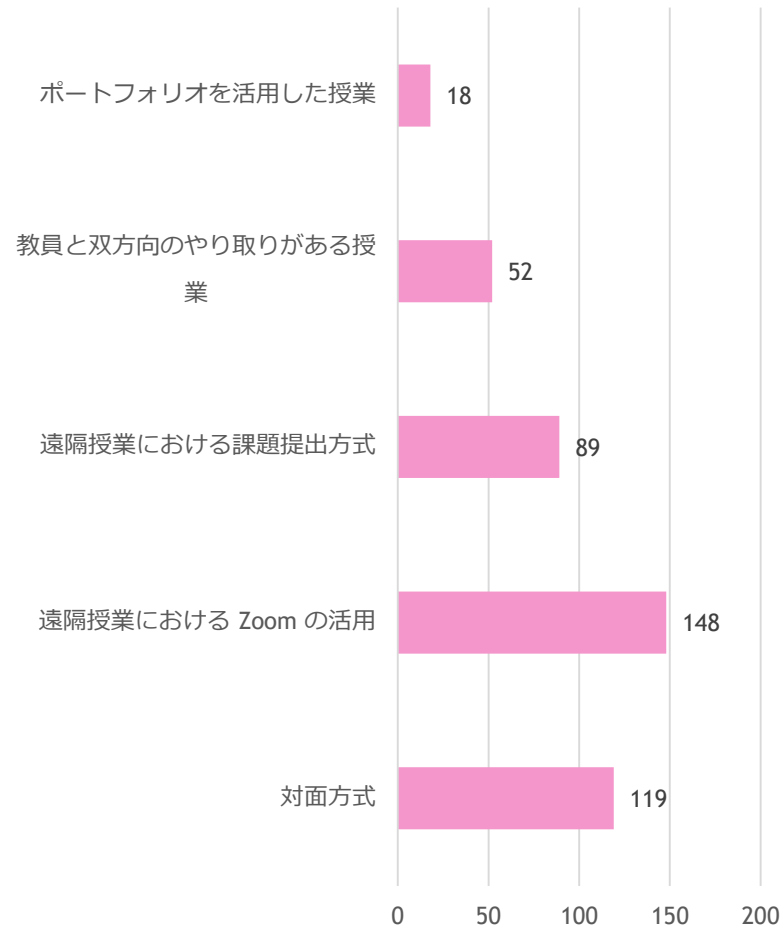
3-6 1週間のうち 上記以外の趣味にか けた時間は、合計何 時間ですか？



■ なし ■ 1~4時間 ■ 5~9時間 ■ 10~14時間 ■ 15時間~19時間 ■ それ以上

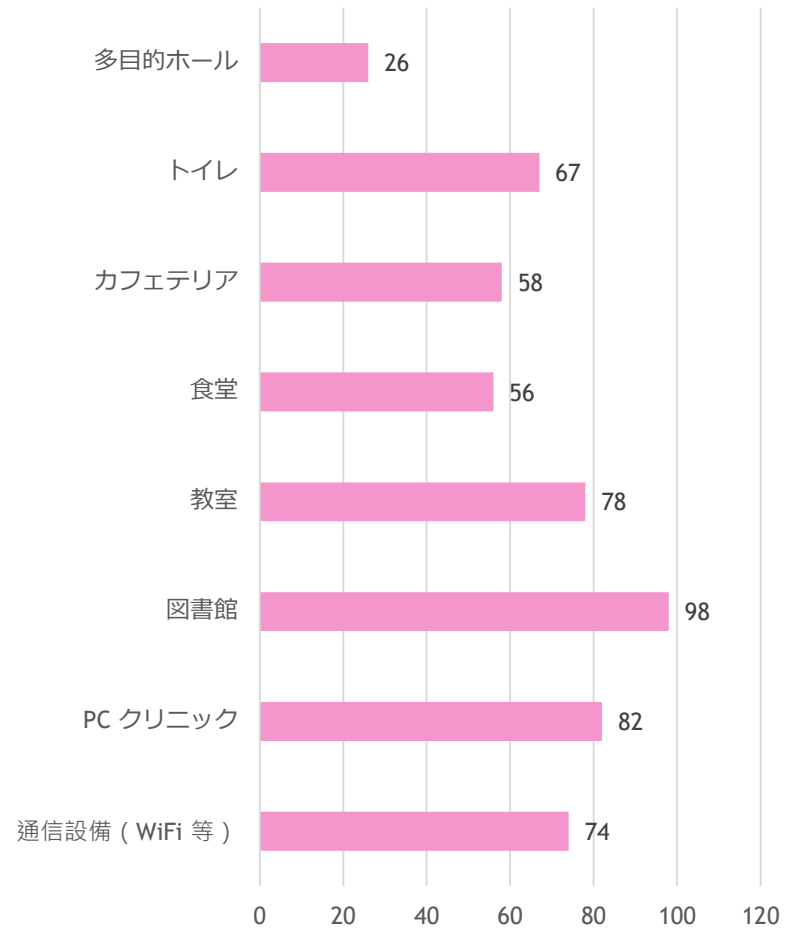
- ▶ インターネットに関係しない趣味の分野は5割弱の学生が週に4時間以内と回答している。これは、昨年と余り変わらない割合であるが、「なし」と答えた学生は、19%から9%に大きく後退し、趣味にかける時間は全体的に大きく伸びている。学生がネット以外の分野での趣味を楽しめる環境が次第に戻ってきていることが表から読み取れる。

4-1 魅力を感じる授業方法はどのようなものですか？（複数回答可）



- ▶ 学生が魅力を感じる授業は、対面方式やZoom授業が圧倒的多数を占めている。ポートフォリオや対面以外での教員とのやり取りを伴うタイプの授業は、逆に人気が無い。Zoom授業は多人数の場合の学生管理に課題も多く、今後も継続される可能性の高い新型コロナ感染防止のための学校措置において、対面以外の授業をどの様に拡充し、また、学生の満足度を高めるのか、が喫緊の課題であると考えられる。

5-1 大学の施設・設備についてあなたが満足しているものどれですか？（複数回答可）



- ▶ 大学の施設・設備に関しては、PCクリニックに対する満足度が高い。通信設備や図書館、カフェテリアがそれに続いている。食堂やトイレ、特に多目的ホールに関しては学生の満足度が低いことが見てとれる。

体育館など

教室が閉まっている場合勉強できる、休める、食べれる。

健康や体のためグラウンドを利用いろいろなスポーツをやりました。

体育館

特に無いから

学校のルル

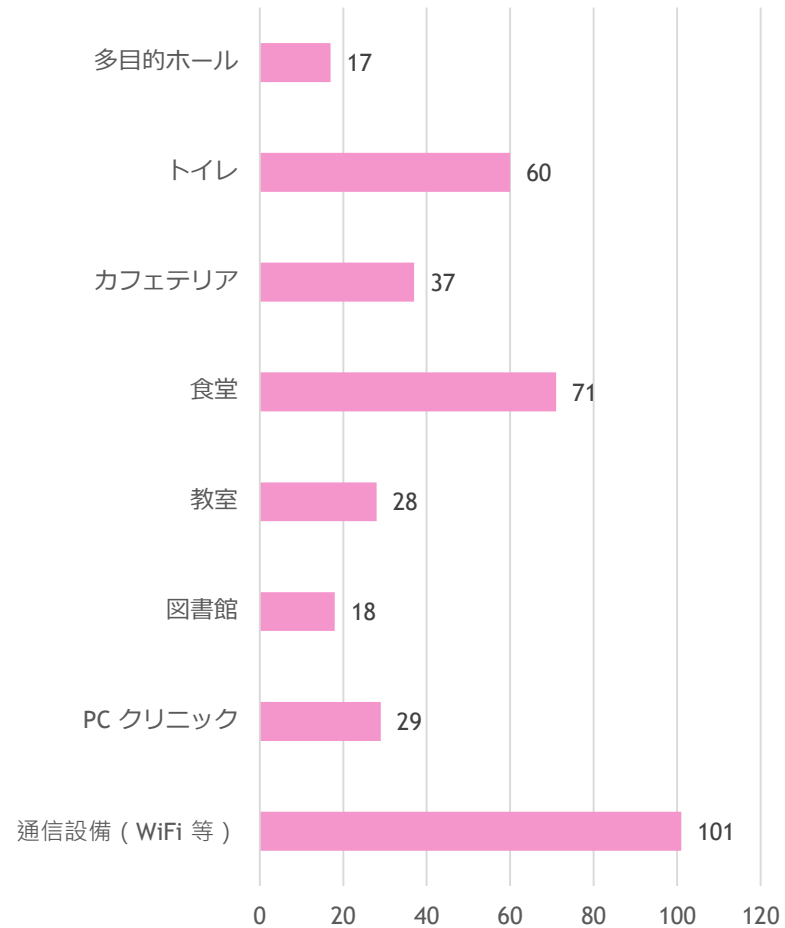
体育館、グラウンド

時間あるとき

5-2 大学の施設・設備についてあなたが満足しているものどれですか？（その他）

- ▶ 左の表は、上記の質問に対して、その他と回答した学生に、その具体的な内容を答えてもらった結果である。

5-3 大学の施設・設備についてあなたが満足できないもののどれですか？（複数回答可）



- ▶ 大学の施設・設備について、学生が不満を感じているのは、特に食堂と通信設備であるという結果となった。5-1の質問において、通信設備は、PCクリニックの次に満足度が高かったことと矛盾している。考えられるのは、学生の使用する教室によって、通信環境に大きな差が出来てしまっている可能性である。

5-4 大学の施設・設備についてあなたが満足できないものどれですか？（その他）

- ▶ 左の表は、上記の質問に対して、その他と回答した学生に、その具体的な内容を答えてもらった結果である。

上記の通りです。

とてもいいです。

あまり行っていません。

特に不満なのは食堂で、営業時間が短すぎて、食べ物の種類が少なすぎて、営業時間の延長を強く望んでいます。

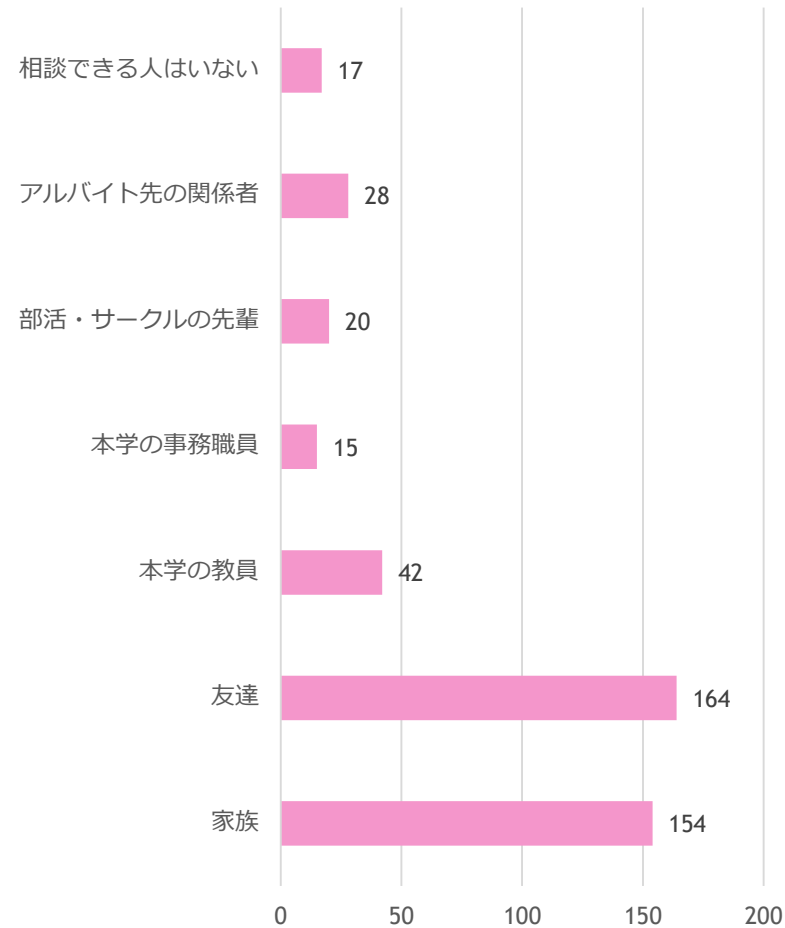
大学の施設・設備について私が満足できないものはありません。

Pc クリニック

喫煙所

満足できないものがないです。

6-1 悩み事や不安なこと、将来のことなどを気軽に話せる人は誰ですか？（複数回答可）



- ▶ 相談できる相手として友達や家族が圧倒的に多い。これはある意味当然の結果とも思えるが、教員や事務職員を選んでいる学生も散見され、学校側が学生から一定の望ましい信頼を得ていると考えてよいだろう。気になるのは「相談できる人がいない」と答えた学生の存在である。孤独感の中で悩みを抱えることないように、学生の相談室の存在を周知し、学生が相談しやすい環境を更に整える必要があるのかもしれない。

6-2 悩み事や不安なこと、将来のことなどを気軽に話せる人は誰ですか？（その他）

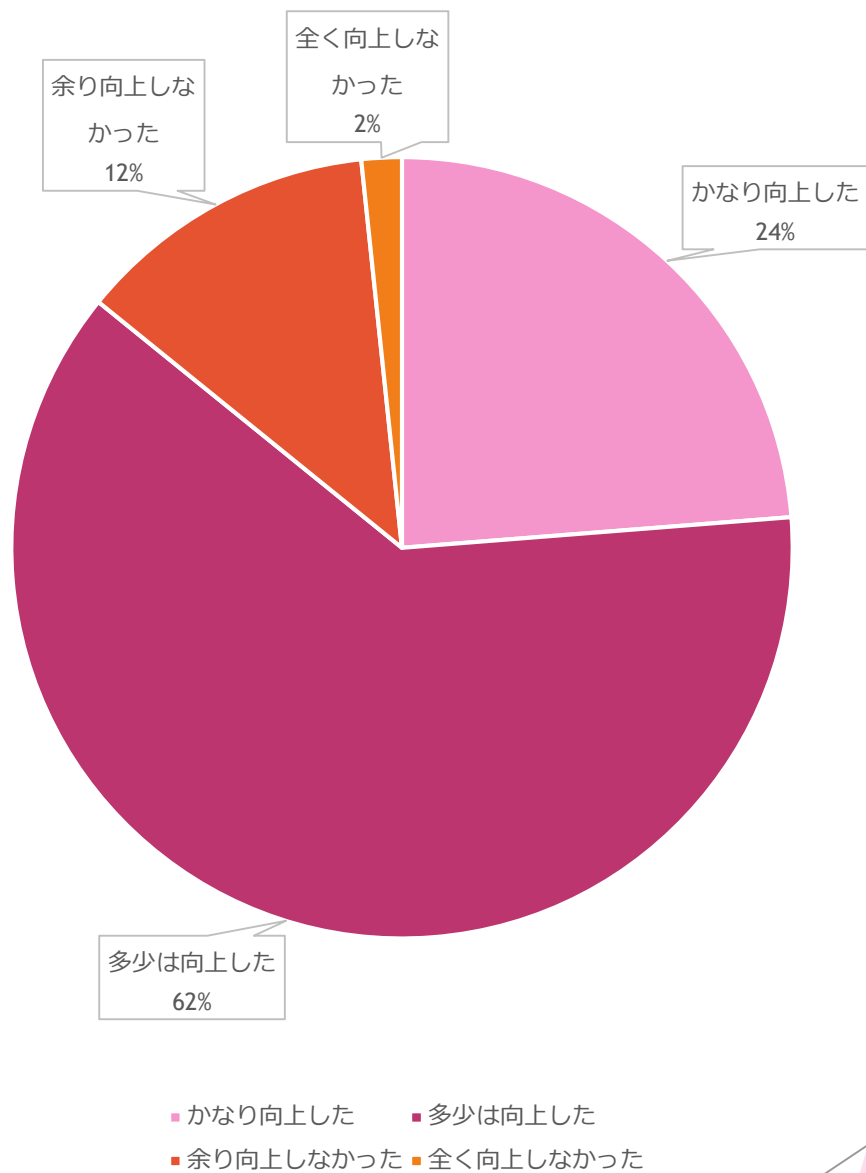
- ▶ 左の表は、上記の質問に対して、その他と回答した学生に、その具体的な内容を答えてもらった結果である。
- ▶ 回答結果が「なし」であっても集計している。

叔父さん、叔母さん

家族の次に近くで自分を見てくれている人だから

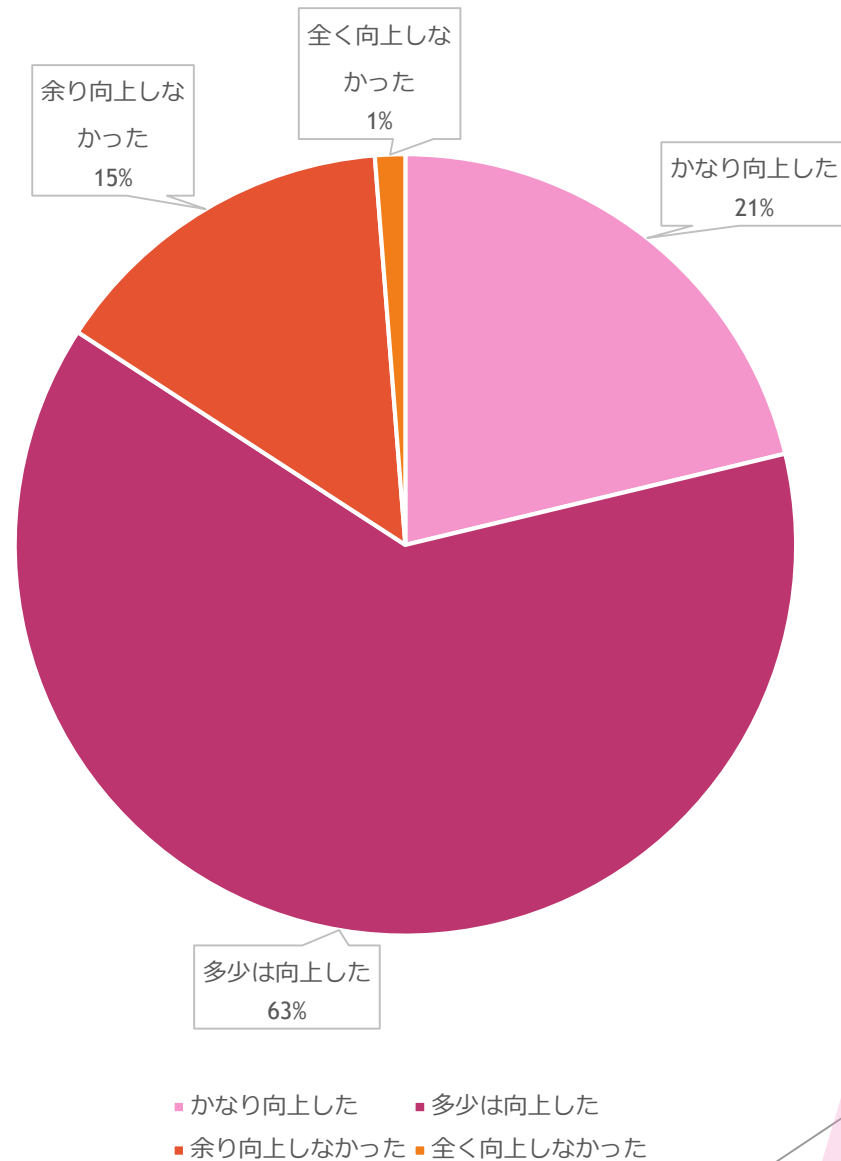
家族

7-1 専門以外の幅広い知識や教養



- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。専門以外の幅広い知識や教養については、17%の学生が「かなり向上した」と考えており、「多少は向上した」と考える学生と併せると、81%の学生が向上したと答えている。

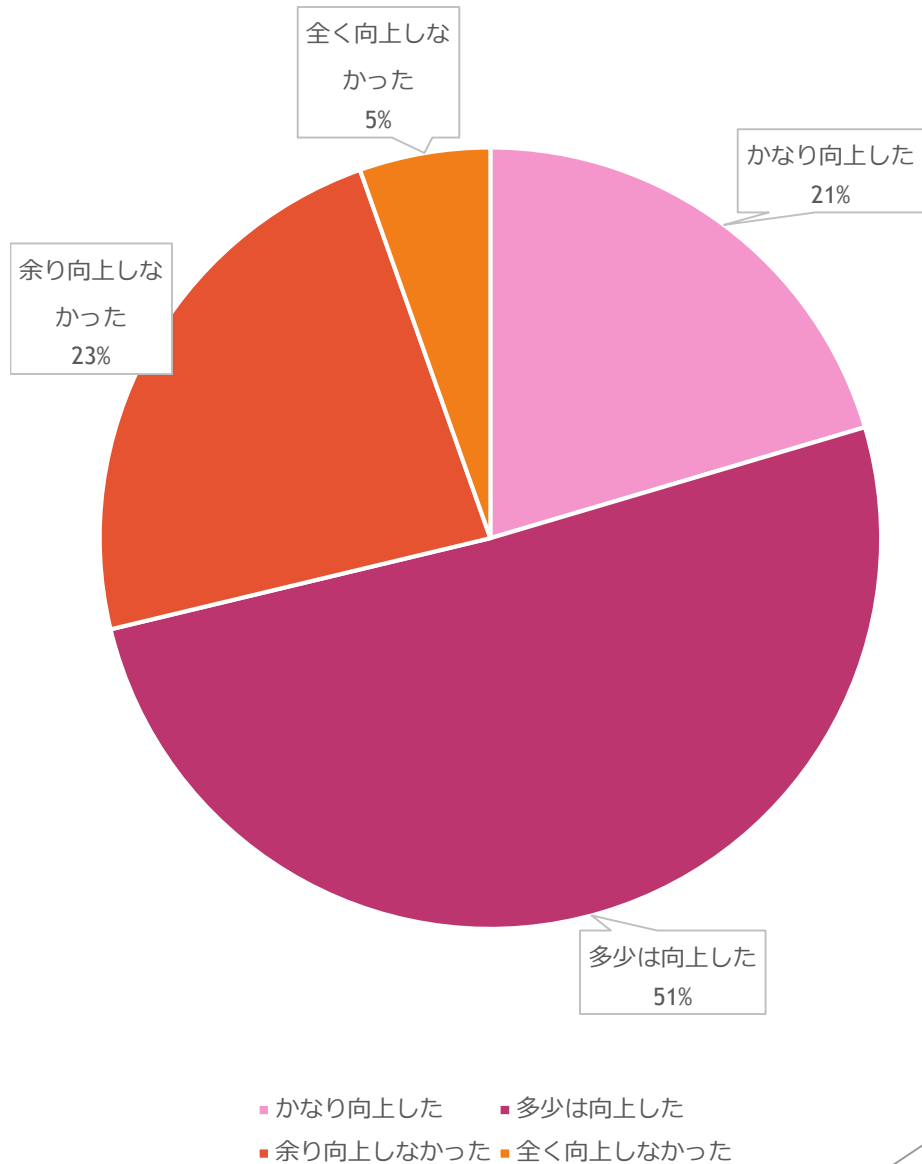
7-2 専門分野の高度な知識



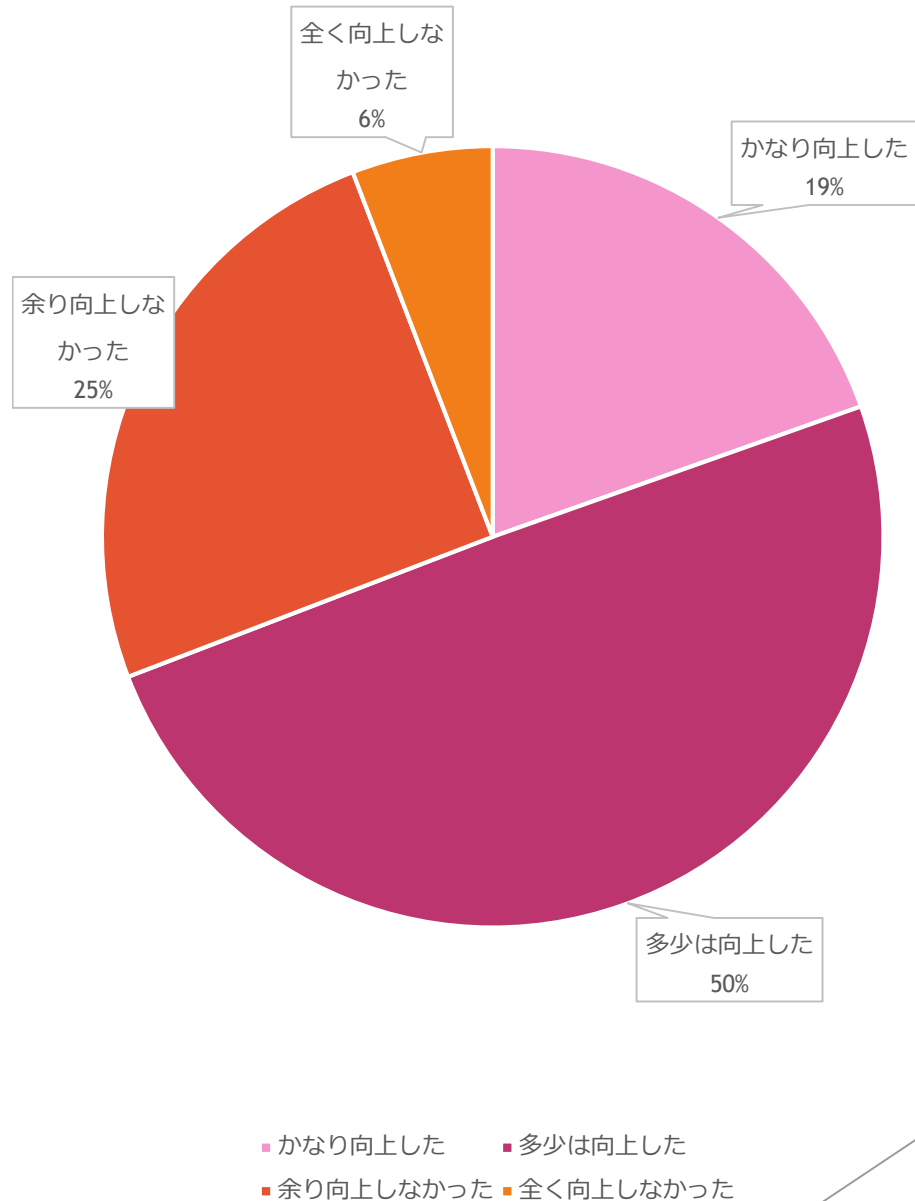
- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。まず、専門分野の高度な知識については、23%の学生が「かなり向上した」と考えており、「多少は向上した」と考える学生と併せると、79%の学生が向上したと答えている。

7-3 就職につながる学習や資格取得、活動の成果

- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。就職につながる学習や資格取得、活動の成果については、20%の学生が「かなり向上した」と考えており、「多少は向上した」と考える学生と併せると、69%の学生が向上したと答えている。

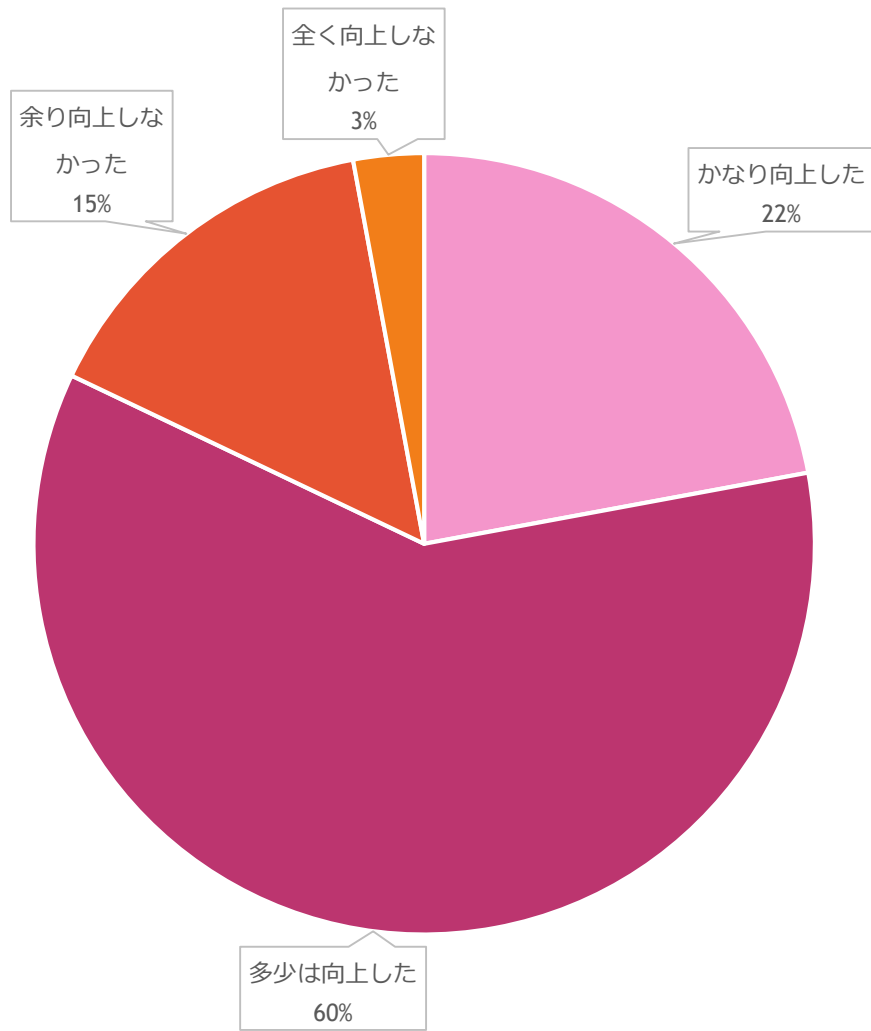


7-4 国際的視野



- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。国際的視野については、13%の学生が「かなり向上した」と考えており、「多少は向上した」と考える学生と併せると、63%の学生が向上したと答えている。

7-5 人と協力しながらものごとを進める力

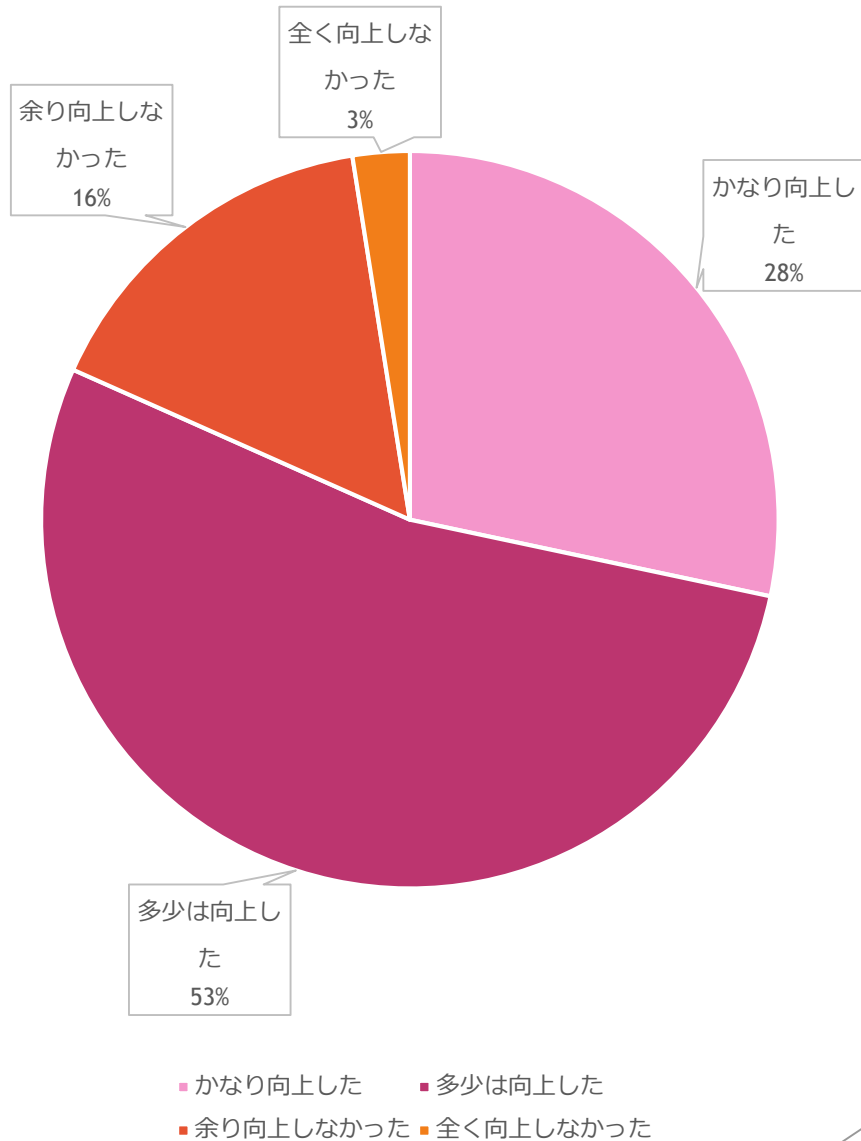


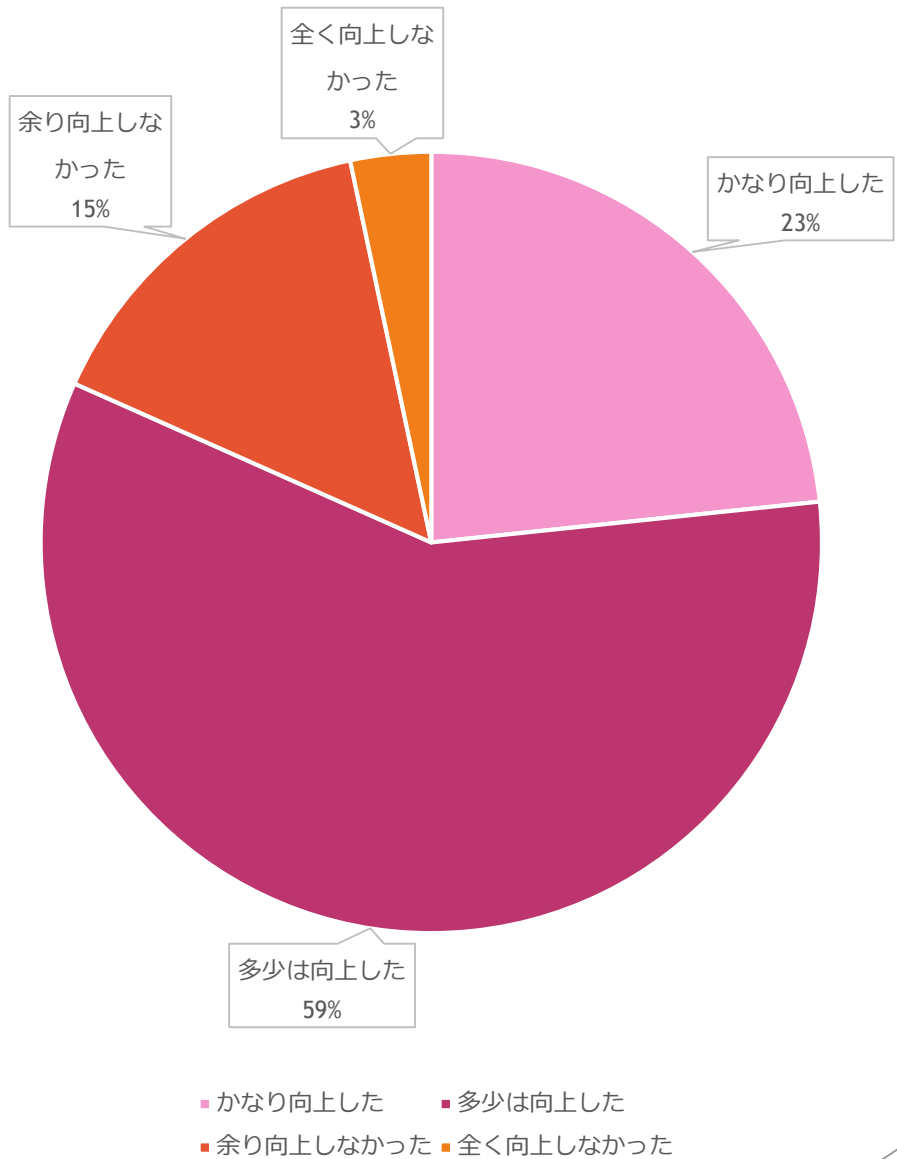
- かなり向上した
- 多少は向上した
- 余り向上しなかった
- 全く向上しなかった

- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。人と協力しながらものごとを進める力については、24%の学生が「かなり向上した」と考えており、「多少は向上した」と考える学生と併せると、83%の学生が向上したと答えている。

7-6 自分の感情を上手にコントロールする力

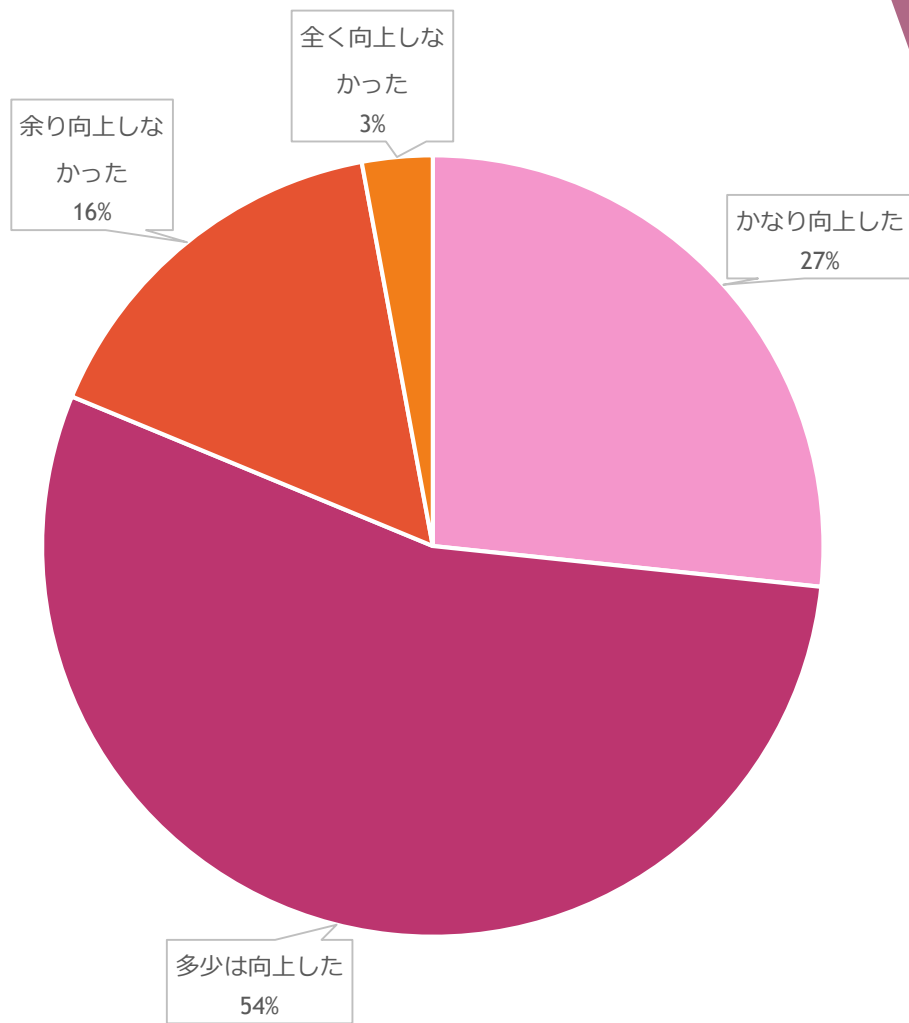
- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。自分の感情を上手にコントロールする力については、30%の学生が「かなり向上した」と考えており、「多少は向上した」と考える学生と併せると、85%の学生が向上したと答えている。





7-7 ものごとを内省的・多面的に考える力

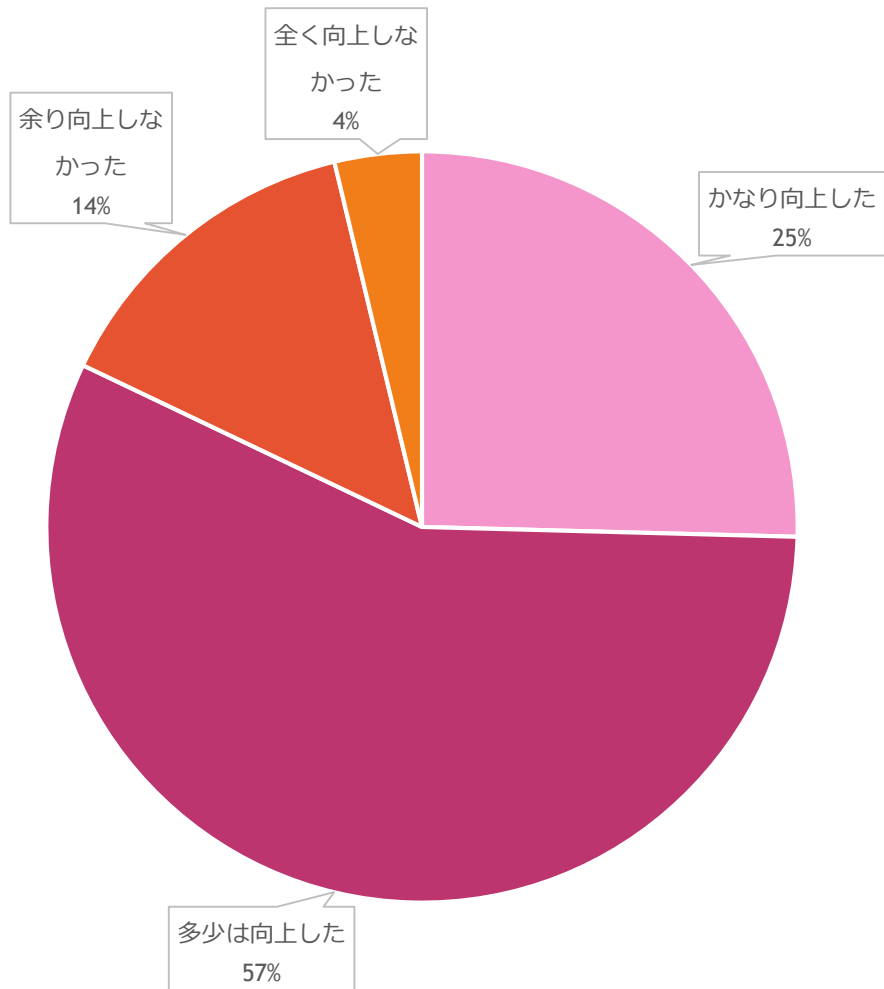
- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。ものごとを内省的・多面的に考える力については、19%の学生が「かなり向上した」と考えており、「多少は向上した」と考える学生と併せると、85%の学生が向上したと答えている。



■ かなり向上した ■ 多少は向上した
■ 余り向上しなかった ■ 全く向上しなかった

7-8 現状を分析し、問題点や課題を発見する力

- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。現状を分析し、問題点や課題を発見する力については、21%の学生が「かなり向上した」と考えており、「多少は向上した」と考える学生と併せると、84%の学生が向上したと答えている。



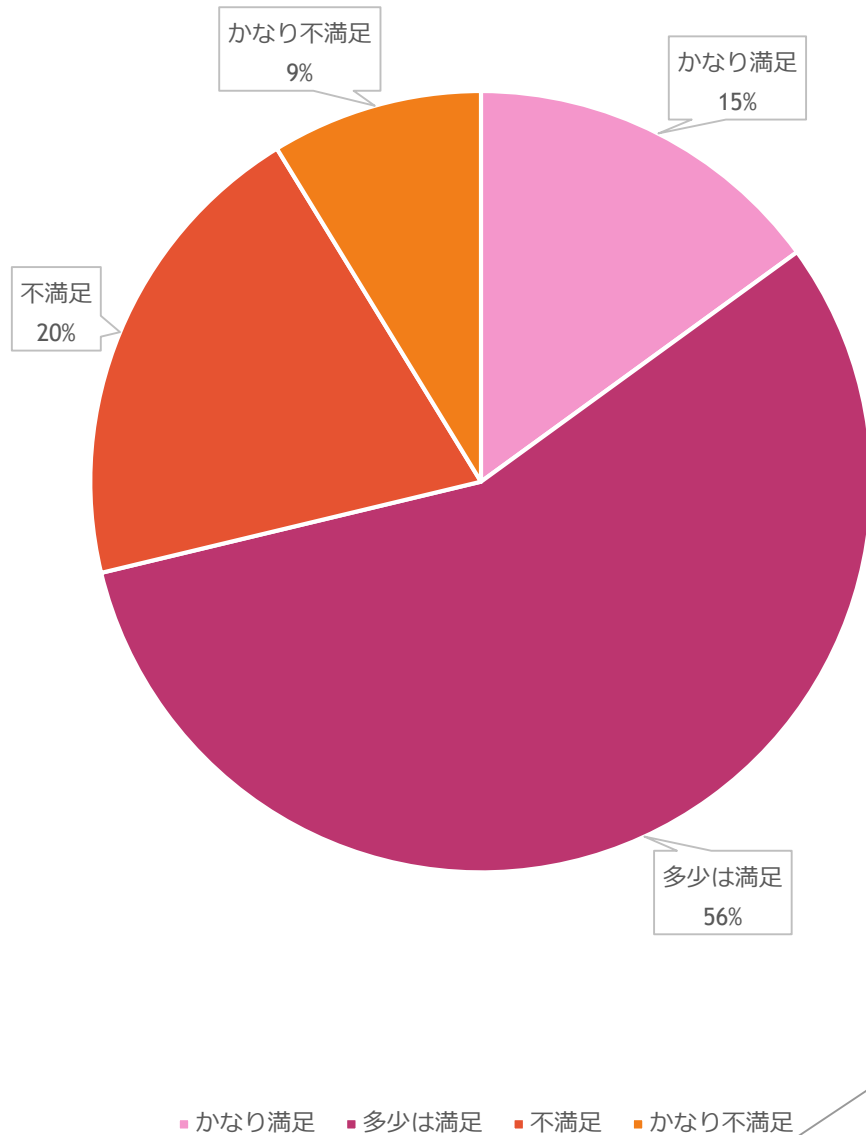
■ かなり向上した ■ 多少は向上した
■ 余り向上しなかった ■ 全く向上しなかった

7-9 自分で目標を設定し、計画的に行動する力

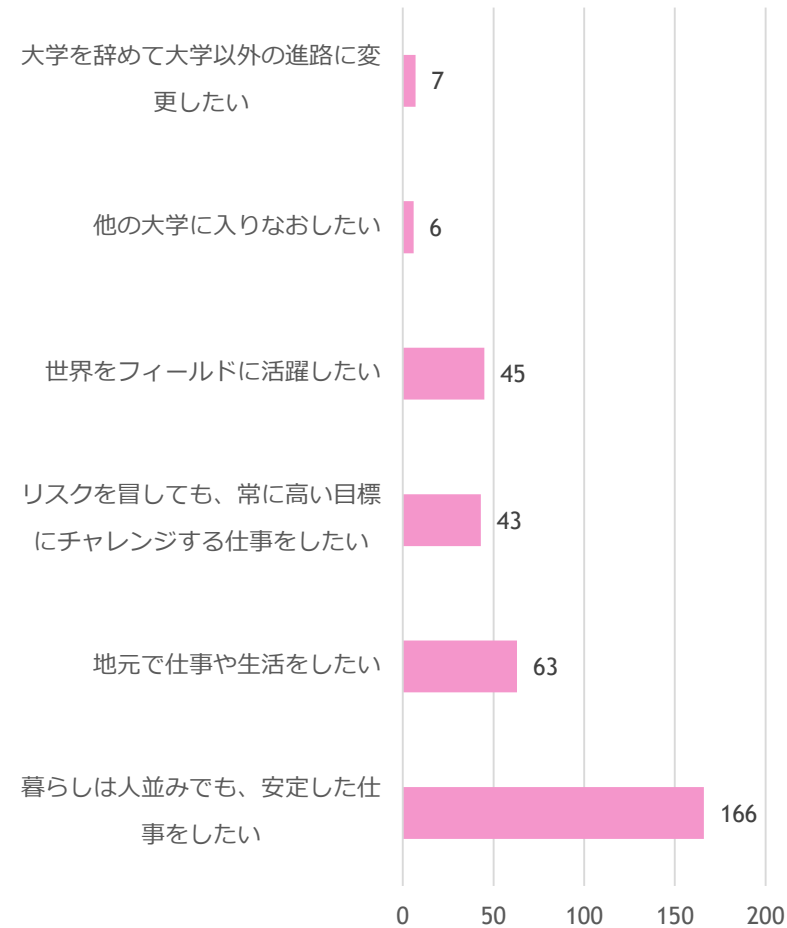
- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。現状を分析し、自分で目標を設定し、計画的に行動する力については、20%の学生が「かなり向上した」と考えており、「多少は向上した」と考える学生と併せると、80%の学生が向上したと答えている。

7-10 部活・サークル、学友会活動など課外活動の充実度

▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。部活・サークル、学友会活動など課外活動の充実度については、89名の学生が「かなり満足」または「多少は満足」と考えている。3-3の質問項目で、77%の学生が部活動やサークルには所属していなかったが、ここでは全体の32%が入っていないと答えている。学友会執行部の人数を考えても数値が合わないが、学生は課外活動をかなり広い意味で取っているのかもしれない。



8-1 あなたの将来の希望について、どれが当てはまりますか？（複数回答可）



- ▶ 8の質問は学生の将来の希望について問うたものであるが、多くの学生が安定志向であることが分かる。正社員と非正規の間の問題が明らかになって久しい世代だからであろうか。しかしながら、留学生が回答者の3割程度を占めるからか、地元に戻りたいと考える学生に次いでリスクを取っても高い目標にチャレンジしたいと考える学生が多いことも注目に値する。

8-2 あなたの将来の希望について、どれが当てはまりますか？（その他）

- ▶ 左の表は、上記の質問に対して、その他と回答した学生に、その具体的な内容を答えてもらった結果である。

単位の取得が難しく、出席をしていたけれどテストが受けられないというのと、先生一人一人が課題の提出や出席が違うためやりにくく、忘れてしまう事が何度もありました。

社会人になりたいです。

日本で就職したい

世界をフィールドに活躍したい

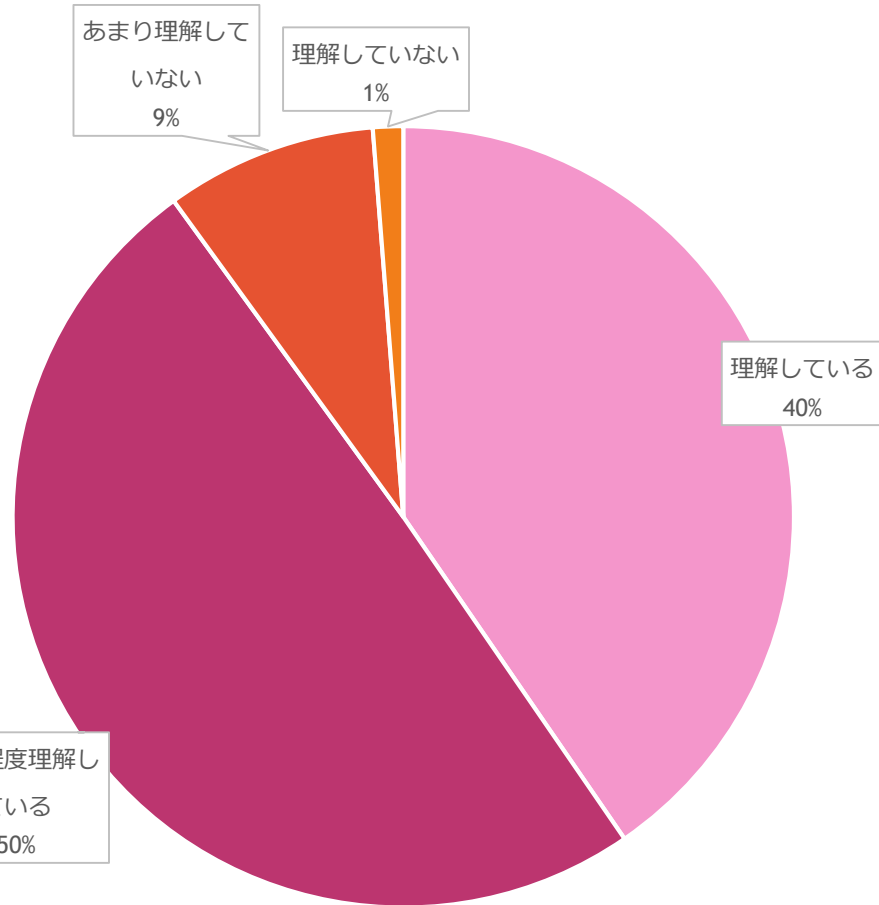
大学院に合格し、そこで自分の専門分野を研究して行きたいです。

ただ自分のプログラミング能力や独創性を毎日磨くこと、給料が多くに稼ぎたい(*´▽`*)。

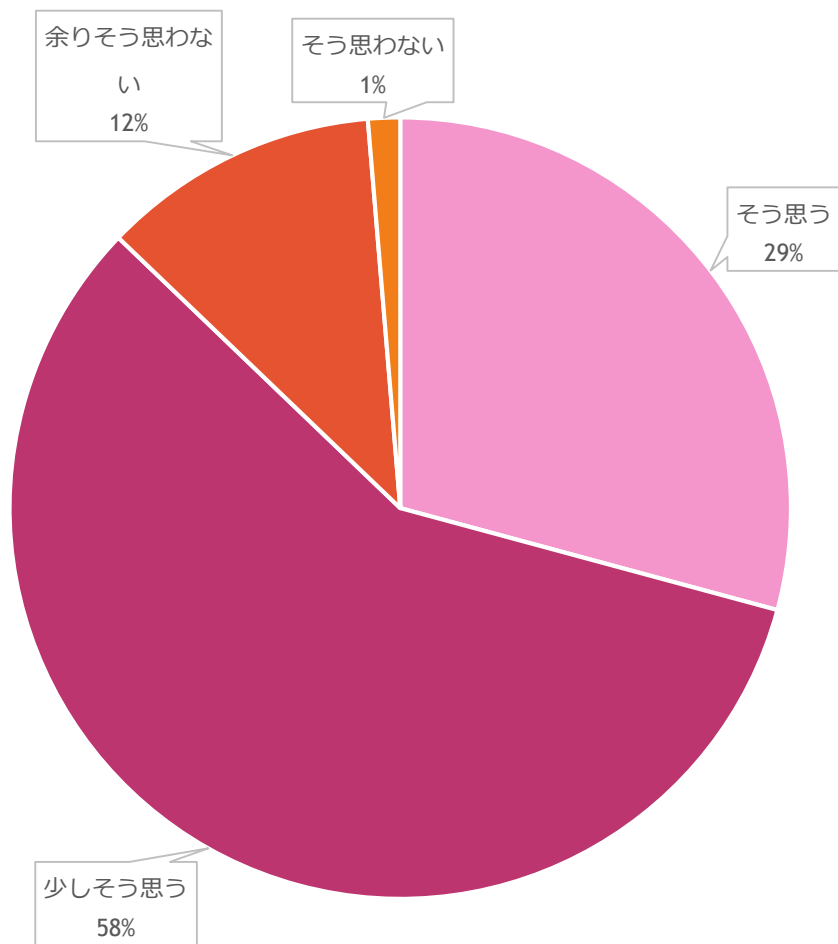
働かずに生活したい

9-1 本学の「建学の精神」である「至心」「報恩感謝・自愛と奉仕」「容（かたち）は心を呼び、心は容（かたち）を呼ぶ」を理解していますか？

- ▶ 本学の「建学の精神」の理解に関する質問である。授業等で建学の精神に触れることも多いためか、「理解している」学生は全体の37%を占め、「ある程度理解している」学生を加えると、全体の84%の学生が理解しているという結果となった。



■ 理解している ■ ある程度理解している
■ あまり理解していない ■ 理解していない

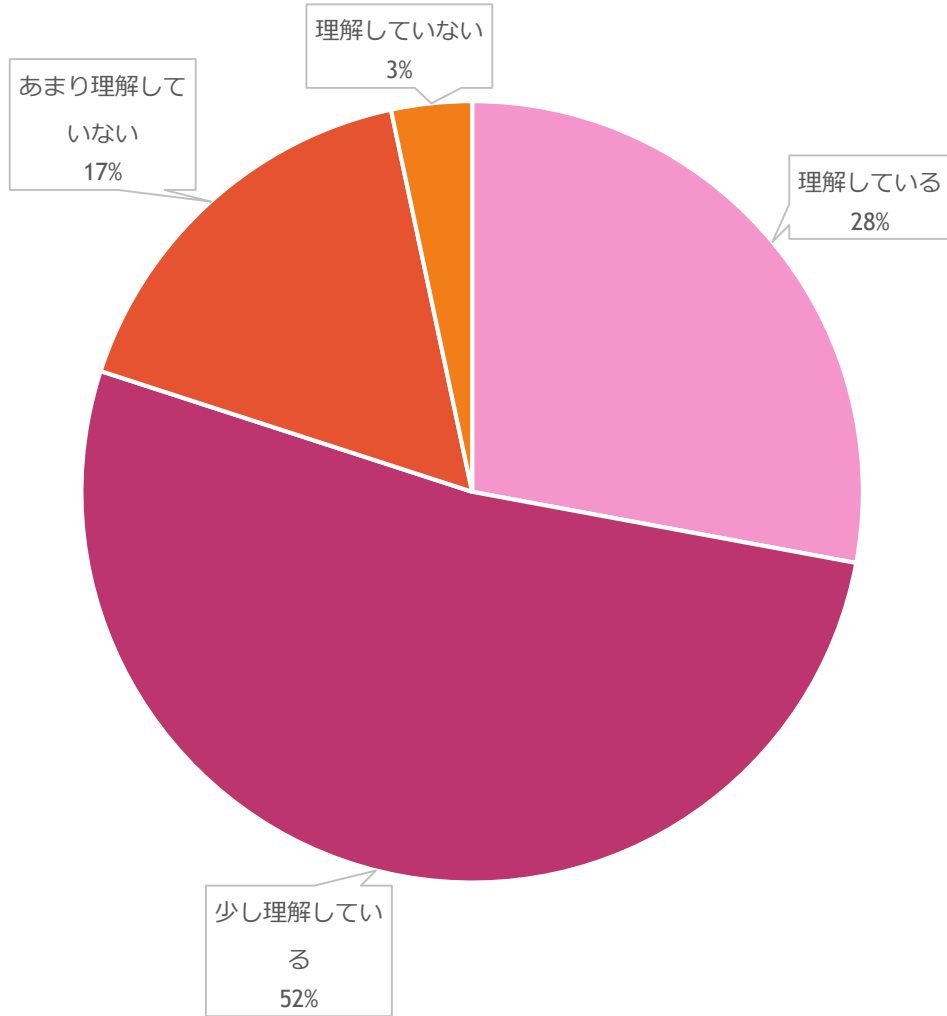


■ そう思う ■ 少しそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

9-2 (上の質問で、「理解している」「ある程度理解している」と回答した方へ) あなたは「建学の精神」を意識して実行できていると思いますか？

- ▶ 本学の「建学の精神」の理解に基づいて、日ごろの生活にその精神が活かされているかを問う質問であるが、「そう思う」学生は全体の33%を占め、「少しそう思う」学生を加えると、全体の86%の学生が、建学の精神を理解した上で自分の生活に活かすことが出来ているという結果となった。

9-3 本学の入試要項に記載されている「アドミッションポリシー」（入学者の受け入れ方針）を理解していますか？

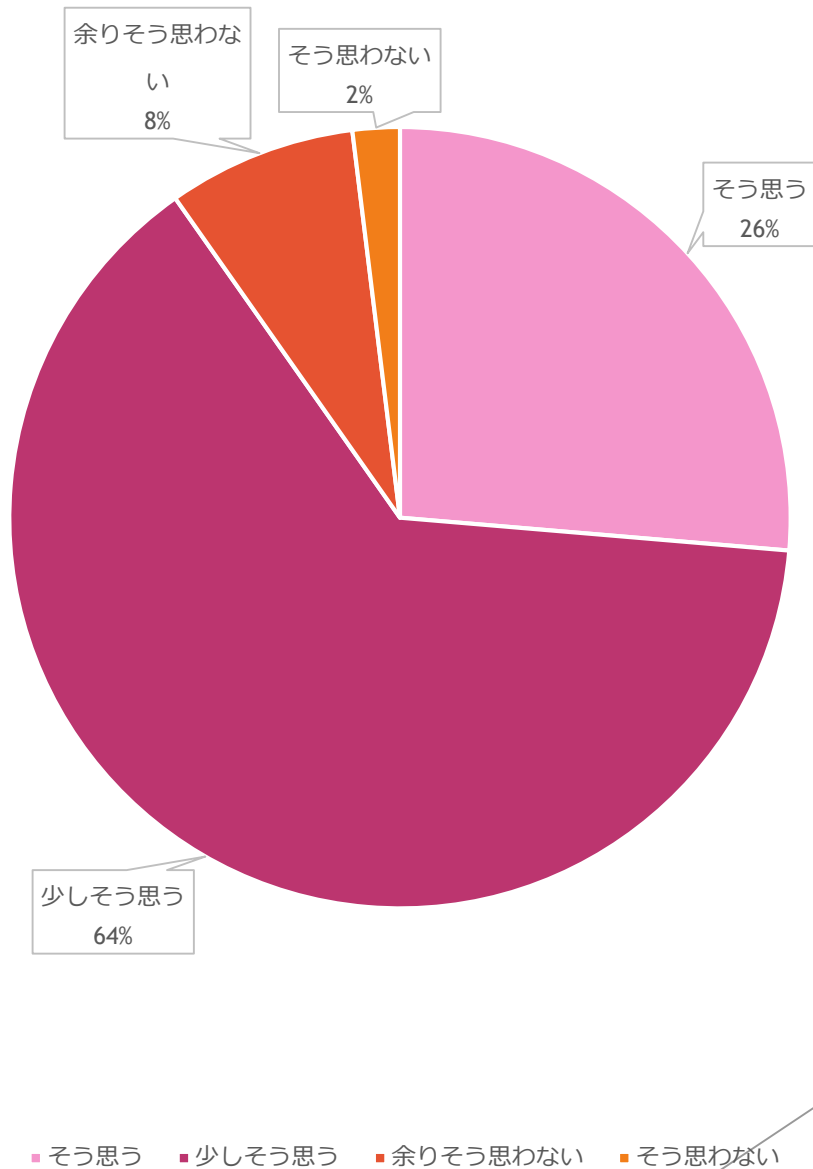


■理解している ■少し理解している ■あまり理解していない ■理解していない

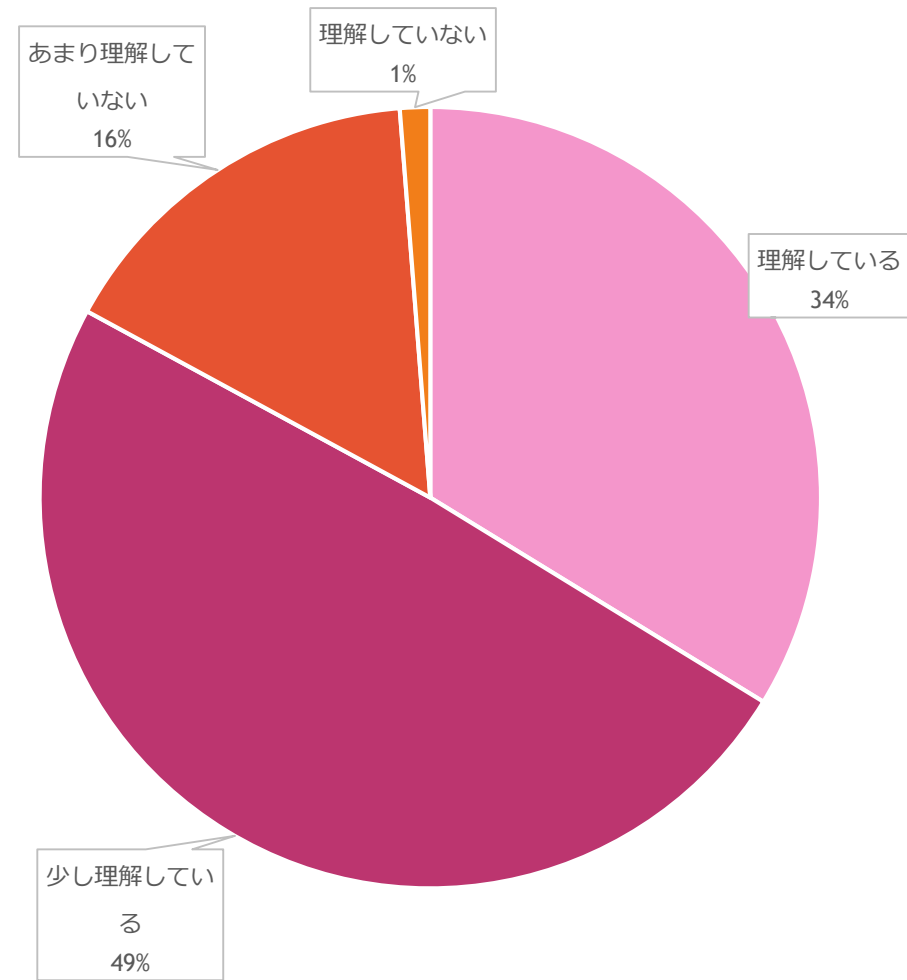
- ▶ 本学の「アドミッションポリシー」の理解に関する質問である。「理解している」学生は全体の30%を占め、「ある程度理解している」学生を加えると、全体の74%の学生が理解しているという結果となった。

9-4 (上の質問で、「理解している」「ある程度理解している」と回答した方へ) 入学後に、あなたは「アドミッションポリシー」を意識して実行できていると思いますか？

- ▶ 本学の「アドミッションポリシー」の理解に基づいて、日ごろの生活にその内容が活かされているかを問う質問であるが、「そう思う」学生は全体の36%を占め、「少しそう思う」学生を加えると、全体の89%の学生が、本学のアドミッションポリシーを理解した上で自分の生活に活かすことが出来ているという結果となった。



9-5 本学の学生便覧に記載されている「ディプロマポリシー」（卒業認定・学位授与の方針）を理解していますか？

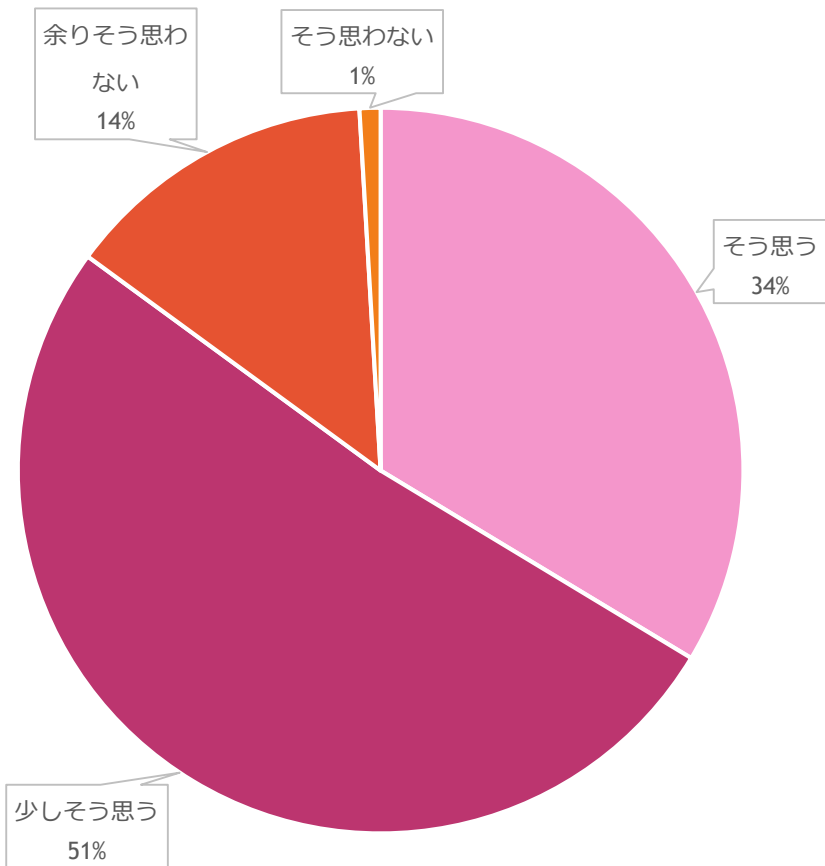


■理解している ■少し理解している ■あまり理解していない ■理解していない

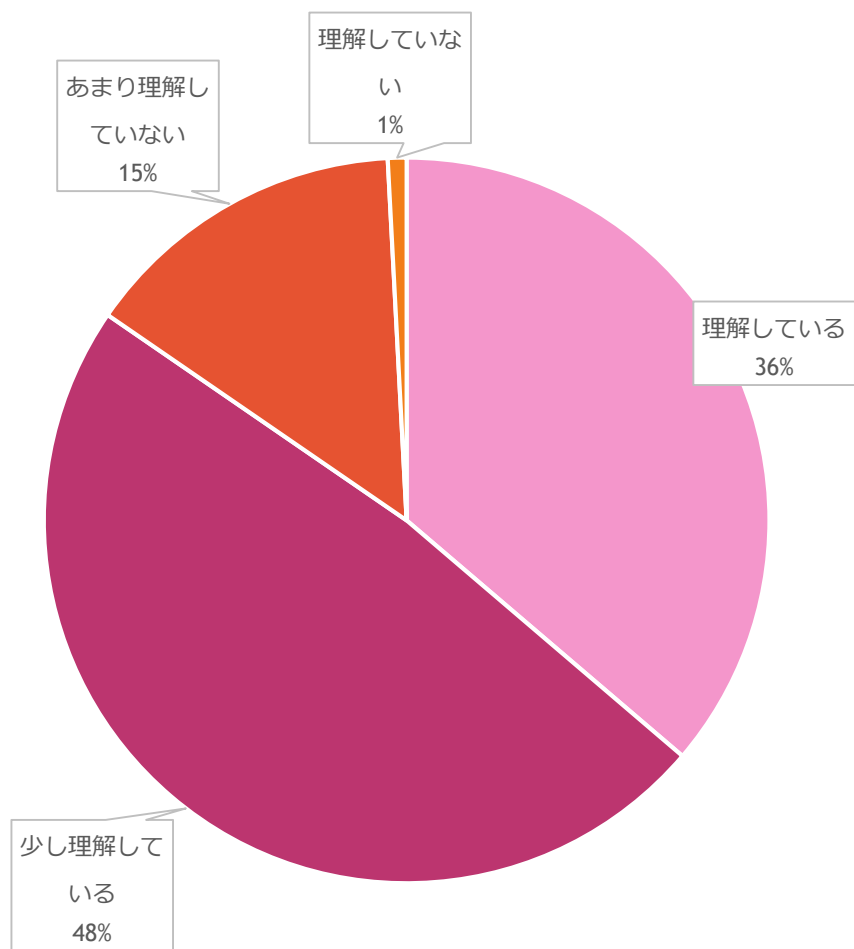
- ▶ 本学の「ディプロマポリシー」の理解に関する質問である。「理解している」学生は全体の37%を占め、「ある程度理解している」学生を加えると、全体の77%の学生が理解しているという結果となった。

9-6 (上の質問で、「理解している」「ある程度理解している」と回答した方へ) 入学後に、あなたは「ディプロマポリシー」を意識して、卒業認定・学位授与に向けて努力できていると思いますか？

- ▶ 本学の「ディプロマポリシー」の理解に基づいて、日ごろの生活にその内容が活かされているかを問う質問であるが、「そう思う」学生は全体の40%を占め、「少しそう思う」学生を加えると、全体の88%の学生が、本学のディプロマポリシーを理解した上で自分の生活に活かすことが出来ているという結果となった。



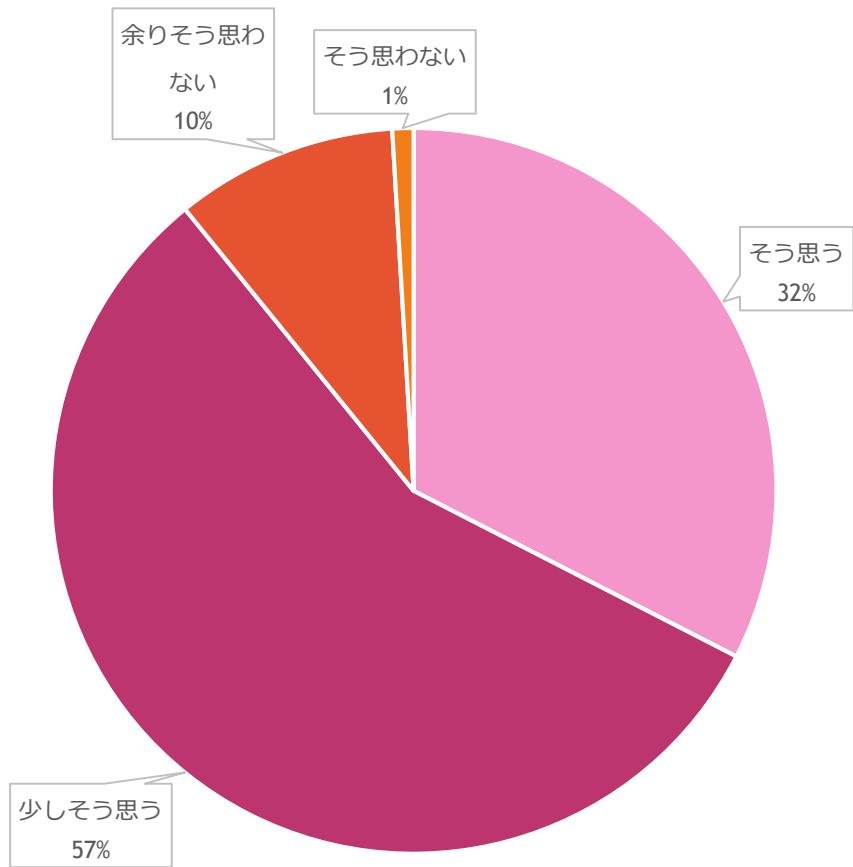
■ そう思う ■ 少しそう思う ■ 余りそう思わない ■ そう思わない



- 理解している
- 少し理解している
- あまり理解していない
- 理解していない

9-7 本学の学生便覧に記載されている「カリキュラムポリシー」（教育課程編成・実施の方針）を理解していますか？

- ▶ 本学の「カリキュラムポリシー」の理解に関する質問である。「理解している」学生は全体の30%を占め、「ある程度理解している」学生を加えると、全体の79%の学生が理解しているという結果となった。

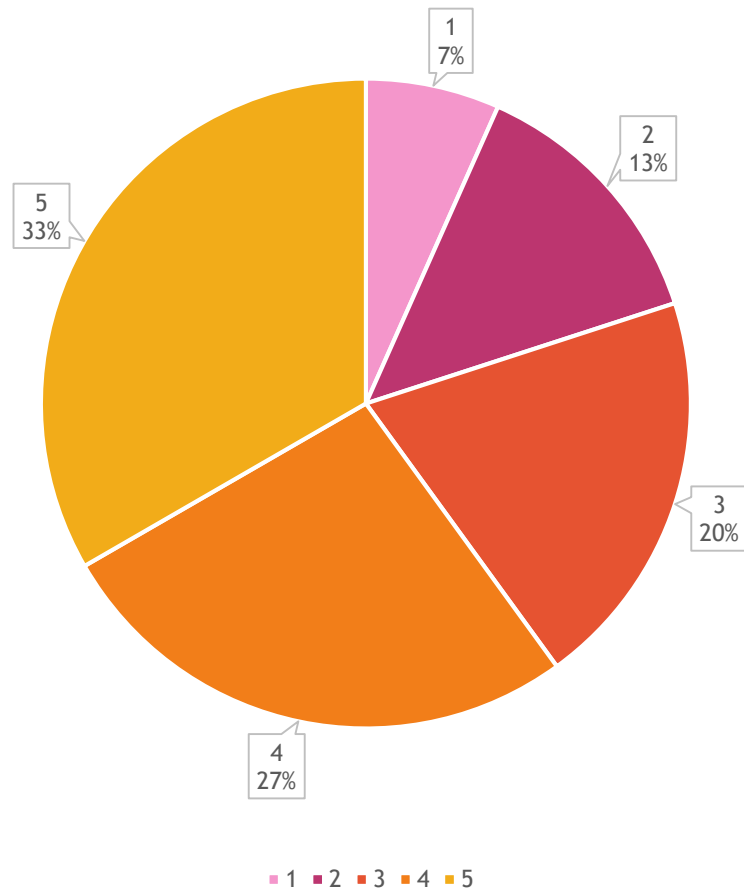


■ そう思う ■ 少しそう思う ■ 余りそう思わない ■ そう思わない

9-8 (上の質問で、「理解している」「ある程度理解している」と回答した方へ) 本学は、基礎から応用までを体系的に学べるカリキュラムと授業が実行されていると思いますか？

- ▶ 本学の「カリキュラムポリシー」の理解に基づいて、日ごろの生活にその内容が活かされているかを問う質問であるが、「そう思う」学生は全体の28%を占め、「少しそう思う」学生を加えると、全体の82%の学生が、本学のカリキュラムポリシーを理解した上で自分の生活に活かすことが出来ているという結果となった。

10-1 この大学における教育全体について、あなたの評価は5段階のうちいくつですか？



- ▶ 本学の教育への総合的な評価を問う質問である。5が19%、4が31%であり、半数の学生が高得点を付けているが、最も多いのは3の41%であり、学生の学習環境を改善する余地が少なくないことを示していると思われる。

10-2 もしあれば、この大学について不満を感じている点について書いてください。

遠隔は先生も慣れないと思うけれど、出席や課題提出の場所を統一して欲しいです。あと1週間の課題が多く、手につけられないのがいくつもありました。他の授業の課題もあるし、アルバイトしないと大学通えなくなるので学業を優先するけれど課題の量を考え直してほしいです。

構内のネット環境でAdobeにアクセスできない。

高校のように教員始動の動きが多い点。
サークル活動がほとんど機能していない点。

課題の提出方法が時々わからない授業がある。先生に相談や授業でのわからない点の質問をしたいので、先生方の学校内にいる時間帯を知りたいです。

スクールバスの本数がもう少し増えたらうれしいです。

一方通行な授業は不満である。伝える気がないようにも感じる。なぜなら、生徒たちのペースを考慮せず、速いスピードで伝えられてもわからない。

続けての授業の時に、zoomからの対面とその逆をやめてほしい

留学生へのサポートが手薄。

コロナ禍の影響で学内のサービスや行事に参加できなかったこと

生徒数が少ない。小さい。

不満しかない

不満は特にありません。毎日が充実し、楽しい生活を送ることが出来ているため、この大学には感謝しています。

貴校のことはとてもいいです。

特に不満なのは食堂で、営業時間が短すぎて、食べ物の種類が少なすぎて、営業時間の延長を強く望んでいます。

新型コロナウイルスが猛威を振るっている中無理矢理対面授業に戻すという方針に不満を抱いている。

今までこの大学について不満を感じていないと思います。

図書館で最新・新版の本を見つけにくい

多くの先生は留学生を配慮しなく、話のスピードが早すぎている。なお、配布資料の完備程度が悪い場合もある。

図書館の利用可能日が3月は15日と少ない、せめて20日はほしい。(参考、日本経済大学は25日、福岡大学は31日です。)

先生はどの内容で受講しているかを良くわからないときが多いです。

校内のネット環境(Wi-Fiなど)でAdobeクラウドなど使用できないのが不満です。

全くシラバス通りに進まない講義もあるため、一応予習はするが予習内容が生かされない講義があったこと。

人と接する機会が少なく友達ができない

しょくどうのたべものがすくないです

食堂に対してはひどく不満で最低だ、食堂の営業時間は極めて短く、夕食の項目を増やしたいです。食べ物の種類が単一すぎて、増やしたいです。

スクールバスの時間を増やしてほしい。

大学のいくつかの教員が思った通りじゃなかった。

無理な話かもしれませんが、教職の必須科目と自分の取りたい科目(文章表現)が被って、嫌な思いをしたので、できる限り必須科目と被らないようにしてほしいです。

先生たちの態度がでかすぎる。なぜあんなに威張っているのか理解できない。あとスクールバスが信号待ちに割り込んでくるのがとても腹が立つ

注意してほしい。オンライン授業にしているのに課題の提出は学校に来て提出する意味が理解できない、頭が悪いかほんとに病気だとか思えない(秋吉先生)

三年時編入生に対するキャリアデザインの授業の重要視

たのしくない

困った時に先生たちから助けられたりまた様々なサービスが使用することができましたので不満を感じた点がないです。

学食の空いている時間が短い。

軽食を帰る場所が少ない。

情報大学なのにWiFiが弱い教室がある。

▶ 左の表は、大学への不満について、その具体的な内容を答えてもらった結果である。

専門分野について（特に経営に関すること）かなり様々なことを学べ、それに即した教員が多数在籍している点。
先生方の丁寧な対応
先生は真面目で責任感が強い。
特にありません
具体的ないろいろお知らせできます。
元々興味があったプログラミングの他にも、経済学やIT活用などに関心を持てたこと
もちろん、上記のことや、大学院進学、検定等の資格取得といった目標が出来たことです。また、この大学の先生たちはとても親切かつ、幅広い知識を持っているため、僕も、この学校の先生たちのような先生になりたい。そういった目標が出来たことも、この大学に入学してよかったと思える点の一つです。
先生手伝えてくれます。
専門分野の高度な知識が向上してきているし、日本人、中国人、などがいる外国人の友達を作れるようになった。
フレンドリーで関わりやすい教員や事務員が居ること
少しでもやる気のある学生なら面倒を見る姿勢
国際的なコミュニケーション
いろいろな科目と活動をできて今まで体験してないことなどを大学に入学した後で自分自信や自分のことを理解できるようになりました。
この大学で、学生の将来について役に立つ必要な知識、情報をしっかりと教えたり、また留学生を困った時に優しく教えてくれるから満足しています
様々な奨学金・就職サポート・定期的かつ適切なガイダンス
外国人としてビザの問題が一番です。一期に4年ノビザもらえるからこのことを安心してます。
教員の専門性が高く、責任感が強い。
2年の基礎ゼミで、先生、学生に接した。
助けてくれる友達ができました。
様々な国の人がいること。
いろいろなこと学べました。
先生方が優しく教えてくださること。
全然ない
友達が増えたこと。
様々な科目があり多方面から知識を習得することができる点が良いと思う。
たくさんあります。まずは自分の将来の目標が明確になったことです。当初は教員になりたいという目標しかなかったものの、この大学の先生を見て、大学の先生になりたいという目標ができました。そして、お友達もたくさんでき、留学生のみんなとも仲良く話してきています。
だいたい全てと思います。
何でも良かった
自分を見つめ直す、自分から行動することの重要性を学ぶことができました。
資格で単位取得が可能なこと
小規模な所
1つもない逆に後悔しているレベルこれから入学してくる新入生がかわいそうで仕方ない
文章検定2級を取得出来たこと
先生との距離が近い
よかった
馴染みのない場所に通うことで1人行動などが得意になった
友人達が出来将来を考えられるようになった
留学生との交流が多くあること
うちの大学でわからないことをしっかりと助けてくれたので満足しました。
日本の文化をもっと勉強になりました
イベント事が多い

10-3 もしあれば、この大学に入学して良かったと思う点について書いてください。

▶ 左の表は、大学に入学して良かったと思う点について、その具体的な内容を答えてもらった結果である。